

村上 明美 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 村上明美. (2022). 第1編母性看護学 第1章母性とは. 板倉敦夫(編), 新体系 看護学全書 母性看護学 母性看護学概論/ウィメンズヘルスと看護第7版(pp.1-9). 東京: メヂカルフレンド社.
- 2) 村上明美. (2023). 第5章分娩介助技術, 2.分娩介助に伴う技術, 3.分娩体位と分娩介助法. 佐々木くみ子(編), 助産師基礎教育テキスト 2023年版 第5巻(pp.148-167). 東京: 日本看護協会出版会.

3 その他の著作

- 1) 村上明美. (2023). 助産師教育において地域母子保健が強化された経緯. アドバンス助産師, 12.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 公益社団法人日本母性衛生学会幹事, 2004.4.～
- 2) 母性衛生査読委員, 2007.4.～
- 3) 日本助産学会誌査読委員, 2008.4.～
- 4) 神奈川県母性衛生学会理事, 2009.4.～
- 5) 産科医療補償制度分析委員会部会員, 2009.4.～
- 6) 一般財団法人日本助産評価機構理事, 2017.6.～
- 7) 一般社団法人日本看護科学学会評議員, 2019.4.～
- 8) 公益社団法人全国助産師教育協議会会長, 2019.6.～
- 9) 助産実践推進協議会委員, 2019.6.～
- 10) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構大学機関別認証評価委員会専門委員 2022.6.～

5 社会貢献

- 1) 一般財団法人日本助産評価機構助産所評認証評価員, 2022.4.～2023.3.

6 講演, 放送

- 1) 全国助産師教育協議会, ファーストステージ研修 助産師教育方法論. 2022.9.
- 2) 北海道看護協会, COVID-19感染症拡大下における助産師基礎教育の現状. 2022.10.

7 学会等での活動

- 1) 眞鍋えみ子, 和泉美枝, 宮川幸代, 高田昌代, 江藤宏美, 村上明美. (2022). 助産実習前 OSCE の実用化の試み 標準模擬患者養成プログラムの紹介. 第63回日本母性衛生学会学術集会. 神戸市.
- 2) 和泉美枝, 眞鍋えみ子, 宮川幸代, 高田昌代, 江藤宏美, 村上明美. (2022). 専門職者である標準模擬患者の周産期 OSCE に対するフィードバック. 第63回日本母性衛生学会学術集会. 神戸市.
- 3) 交流集会: 助産学実習のあり方を考える. ファシリテーター. 第63回日本母性衛生学会

学術集会. 神戸市.

8 学内教育活動

1) 学部

リプロダクティブ・ヘルスケアⅠ, リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ, リプロダクティブ・ヘルスケア実習, 助産学概論, 助産診断・技術学Ⅰ, 助産診断・技術学Ⅱ, 助産管理論, 助産学実習, ヒューマンサービス論Ⅰ, ヒューマンサービス論Ⅱ.

2) 大学院

(1) 保健福祉学研究科博士前期課程 研究法Ⅱ, ウィメンズヘルスケア特論, ウィメンズヘルスケア演習, 看護学特別研究.

(2) 大学院保健福祉学研究科博士後期課程 他職種連携システム開発演習, 看護研究特論, 成長発達期健康看護特論, 成長発達期健康看護演習, 保健福祉学特別研究.

3) 実践教育センター 看護教育課程論 (母性看護学).

9 学内各種委員会活動

1) COI (利益相反) 審査会, 2013.4.～

2) 総務企画委員会, 2013.4.～

3) 役員会, 2018.4.～

4) 教育研究審議会, 2018.4.～

5) 全学入試委員会, 2018.4.～

6) 自己評価審査会, 2018.4.～

7) 内部質保証推進部会, 2021.4.～

8) 自己評価・内部質保証審査会, 2021.4.～

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

1) 村上明美研究代表者. 助産師教育における実習生の質保証のための助産学共用試験の実用化と認証システム開発. 科学研究費助成事業科学研究費補助金基盤研究(B), 6760千円, 2020.4.～2024.3.

2) 村上明美研究代表者. 今後の社会情勢や助産師の活躍の場の発展を見据えた技術教育の内容及び方法の確立のための研究. 厚生労働推進事業費, 5607千円, 2021.4.～2024.3.

3) 村上明美研究分担者. 科学研究費助成事業学術研究助成基金助成金基盤研究(C)(一般), 1200千円, 2022.4.～2023.3.

榎 恵子（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 大河内敦子, 榎恵子, 三村洋美, (2022). 看護系大学で精神看護学を担当する若手教員の教育実践力に関する検討～若手教員の教育活動における困難と求めている支援に焦点を当てて～. 昭和学会雑誌, 82(3), 205-224.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本精神保健看護学会誌編集委員（副委員長）, 通年.
- 2) 神奈川県看護師等養成機関連絡協議会会長, 通年.
- 3) 神奈川県看護職員の確保及び資質向上推進委員会委員, 通年.
- 4) 神奈川県看護師等実習病院連絡協議会理事, 通年.
- 5) 神奈川県地域看護師養成事業検討会委員, 通年.
- 6) 日本看護協会代議員, 2022.6～現在.

5 社会貢献

- 1) 厚木看護専門学校 学校関係者評価会議委員, 書類審査.
- 2) 全国自治体病院協議会精神科特別部会研修会座長, 2022.8.25.
- 3) 神奈川県立精神医療センター看護研究発表会講評, 2022.9.29.
- 4) 教員サポートグループ: 精神看護学教員のつどい代表, 通年.

川名 るり (大学院保健福祉学研究科兼務)

2 学術論文

- 1) 川名るり, 有元典文. (2023). 働く場を異動した看護師の既習の知識・技術はいかに転移するか—医療依存度の高い小児病室のエスノグラフィーに基づいて. 質的心理学研究, 22, 102-119.
- 2) 水戸優子, 間瀬由記, 渡邊恵, 安藤里恵, 佐々木杏子, 長島俊輔, 森朱輝, 細谷陽, 星美鈴, 加藤木真史, 土井英子, 黒河内仙奈, 西名諒平, 川名るり, 谷口千絵, 宮芝智子. (2023). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒前・卒後フォローアップ研修の実施報告—2年目の取り組み—. 神奈川県立保健福祉大学誌, 20(1), 23-34.

3 その他の著作

- 1) 川名るり. (2022). 看護師の小児看護への技能転移における状況的組織デザインモデルの開発:平成 29 年～令和 3 年度学術研究助成基金助成金基盤研究(C)研究成果報告書. 2023.3.23, KAKEN : <https://kaken.nii.ac.jp/ja/file/KAKENHI-PROJECT-17K12375/17K12375seika.pdf>

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本赤十字看護学会誌 専任査読委員, 2010.2.～
- 2) 一般社団法人 日本小児看護学会 専任査読委員, 2010.4.～
- 3) 公益財団法人 日本小児保健協会 専任査読委員, 2015.4.～
- 4) 国際ケアリング学会 評議員, 2016.6.～
- 5) 公益社団法人 日本看護科学学会誌 専任査読委員, 2019.10.～
- 6) 第 42 回日本看護科学学会学術集会 一般演題査読者, 2022.6.～
- 7) 一般社団法人 日本小児看護学会 評議員, 2021.7.～
- 8) 一般社団法人 日本看護系大学協議会 高度実践看護師教育課程認定委員会 小児看護専門分科会委員, 2022.7.～
- 9) 公益社団法人 日本看護科学学会 代議員, 2023.2.～
- 10) 一般社団法人 日本小児看護学会第 33 回学術集会 一般演題査読者, 2023.3.～

5 社会貢献

- 1) 神奈川県立保健福祉大学大学院, 大学院説明会, 2022.6.11.
- 2) 神奈川県立保健福祉大学オープンキャンパス, 個別相談, 2022.8.
- 3) 神奈川県立こども医療センター, 第 10 回エキスパートナースコース研究支援①, 2022.10.27.
- 4) 神奈川県立こども医療センター, 第 9 回エキスパートナースコース研究支援「中間発表会」, 2022.11.10.
- 5) 神奈川県立こども医療センター, 第 10 回エキスパートナースコース研究支援②, 2023.2.7.

6 講演、放送

- 1) 一般財団法人放送大学教育振興会, 小児看護学('22), 第3回「幼児期の子どもと家族」担当講師, テレビ・インターネット配信.
- 2) 一般財団法人放送大学教育振興会, 小児看護学('22), 第4回「学童期・思春期の子どもと家族」担当講師, テレビ・インターネット配信.
- 3) 一般財団法人放送大学教育振興会, 小児看護学('22), 第8回「先天性疾患のある子どもと家族」担当講師, テレビ・インターネット配信.
- 4) 一般財団法人放送大学教育振興会, 小児看護学('22), 第9回「手術を受ける子どもと家族」担当講師, テレビ・インターネット配信.
- 5) 一般財団法人放送大学教育振興会, 小児看護学('22), 第10回「慢性期にある子どもと家族/外来における看護」担当講師, テレビ・インターネット配信.
- 6) 日本赤十字看護大学看護学部「看護援助論V(活動と休息)」非常勤講師, 2022.5.24.
- 7) 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター, 教員・教育担当者養成課程看護コース 看護教育課程論(小児看護学)講師, 2022.6.9.
- 8) 神奈川県立こども医療センター, 小児看護エキスパートナースコース「研究に関する知識①」講師, 2022.8.9.
- 9) 日本運動器看護学会認定運動器看護師育成講座, 「成長発達と運動機能障害に合わせた看護」講師, 2022.10.17～11.14.
- 10) 神奈川県立こども医療センター, 小児看護エキスパートナースコース「研究に関する知識②」講師, 2022.10.27.
- 11) 神奈川県立こども医療センター, 看護集談会「研究発表」講評, 2022.11.19.

7 学会等での活動

- 1) Kawana, K. (2022). Literature Review on Nurses at Clinical Sites in Japan Transferred to Different Nursing Fields. 7th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science. (Taipei, Taiwan)
- 2) 日本小児看護学会災害ネットワーク, 神奈川県地区担当.

8 学内教育活動

1) 学部

小児看護学Ⅰ, 小児看護学Ⅱ, 小児看護学実習, 臨床看護応用演習, 統合実習, 卒業研究.

2) 大学院

<博士前期課程>

小児看護学特論Ⅰ, 小児看護学特論Ⅱ, 小児看護学特論Ⅲ, 小児看護学特論Ⅳ, 小児看護学特論Ⅴ, 小児看護学演習Ⅰ, 小児看護学演習Ⅱ, 小児看護学演習Ⅲ, 小児看護学実習Ⅰ, 小児看護学実習Ⅱ, 小児看護学実習Ⅲ.

<博士後期課程>

成長発達期健康看護特論.

<論文指導・審査>

博士後期課程 指導補助教員：1名担当
博士後期課程 博士論文最終審査会審査員 副査：1名担当
博士後期課程 博士論文予備審査会審査員 副査：2名担当
博士後期課程 博士論文研究計画書審査会審査員 主査：1名担当

9 学内各種委員会活動

- 1) 研究科入試委員，2022.4.1～2023.3.31.
- 2) 学科教務委員，2022.4.1～2023.3.31.
- 3) 学科教授会，2022.4.1～2023.3.31.
- 4) 看護領域研究科委員，2022.4.1～2023.3.31.
- 5) 自己評価専門部会委員，部会長，2022.4.1～2023.3.31.
- 6) チューター，2022.4.1～2023.3.31.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 川名るり研究代表者，有元典文．多様化した小児医療現場での技能転移促進に向けた学習デザインモデルの構築. 令和3年度～令和6年度学術研究助成基金助成金基盤研究(C)，520千円，2022.4.1～2023.3.31.
- 2) 谷口千絵研究代表者，川名るり，鈴木翼．助産師と小児専門看護師の実践能力の共有－母子の看護の向上をめざした専門性の拡充. 令和4年度～令和6年度学術研究助成基金助成金基盤研究(C)，600千円，2022.4.1～2023.3.31.

14 その他

- 1) 一般財団法人 放送大学教育振興会，小児看護学('16)，第1学期単位認定試験問題作成.
- 2) 一般財団法人 放送大学教育振興会，小児看護学('16)，通信講座試験問題作成.
- 3) 一般財団法人 放送大学教育振興会，小児看護学('22)，第1学期単位認定試験問題作成.
- 4) 一般財団法人 放送大学教育振興会，小児看護学('22)，第2学期単位認定試験問題作成.
- 5) 一般財団法人 放送大学教育振興会，小児看護学('22)，自習型問題．試験問題作成.
- 6) 一般財団法人 放送大学教育振興会，小児看護学('22)，提出型問題．試験問題作成.
- 7) 日本運動器看護学会認定運動器看護師，認定資格試験問題作成.
- 8) 川名るり．(2022)．みんなで学び合う「小児看護学」：神奈川県立保健福祉大学教員による学問のミニ講義．夢ナビ：

<https://douga.yumenavi.info/Lecture/PublishDetail/2022002065?back=>

高橋 奈津子 (大学院保健福祉学科研究科兼務)

1 著書

- 1) 高橋奈津子. (2023). 第3章血液・造血器疾患患者の看護. 新看護学 10 成人看護 (2) 第14版(pp.2～3,38～54). 東京: 医学書院.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護学会 慢性期看護 査読委員, 2017.4.1.～
- 2) 日本保健医療社会学会 査読委員, 2019.4.1.～
- 3) 聖路加看護同窓会役員, 2020.4.1.～
- 4) 聖路加看護学会 学術交流委員, 2022.4.1.～
- 5) 第17回日本慢性看護学会学術集会企画委員, 2021.4.1.～
- 6) 聖路加看護学会 看護実践科学研究助成基金選考委員, 2022.11.24.～

5 社会貢献

- 1) 神奈川県新型コロナウイルス感染症本部保健所支援 (厚木保健福祉事務所), 2022.8.5～8.31.
- 2) オープンキャンパス, 2022.8.6.
- 3) 第42回日本看護科学学会 社会貢献事業 市民公開講座, がんとともにわたしらしく講演2「ぼくと野球と闘病ライフ」にて広島東洋カープ二軍外野守備・走塁コーチの赤松真人氏の対談の聞き手. 2022.12.4.

7 学会等での活動

- 1) 佐藤幹代, 森田夏実, 射場典子, 瀬戸山陽子, 高橋奈津子, 原田雅義, ...戸田智也. (2022). 当事者の語りから何を学ぶか Part12「病い・障害とともに働く人の語り」から「障害の社会モデル」を考える. 第32回日本看護学教育学会学術集会交流セッション7, 日本看護学教育学会誌, 32, 111.
- 2) 高橋奈津子, 佐藤幹代, 中山直子, 米田昭子. (2022). 交流集会3 看護基礎教育における糖尿病の「語り」をいかしたセルフマネジメント支援教材の開発. 第16回日本慢性看護学会学術集会プログラム・抄録集 16, Supplement, 49.
- 3) 大川恵, 細田志衣, 逢阪美里, 高橋奈津子, 林直子. (2023). 乳がん患者の妊孕性温存の意思決定を支援する医療者のための支援アルゴリズムと支援のための手引書の作成. 第13回日本がん・生殖医療学会誌, 6(1), 131.
- 4) 林直子, 高橋奈津子, 大川恵, 細田志衣, 逢阪美里. (2023). 女性乳がん患者の妊孕性温存に対する意思決定を支援する意思決定ガイド試案の作成. 第13回日本がん・生殖医療学会誌, 6(1), 131.

8 学内教育活動

- 1) 学部
成人看護学 (慢性期) I, 成人看護学 (慢性期) II, 卒業研究, 統合実習,
成人看護学 (慢性期) 実習.

- 2) 実践教育センター
看護教育課程論（成人看護学）2022.6.10.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科教務委員会, 2022.4.1.～
- 2) 看護領域研究科委員会, 2022.4.1.～
- 3) 看護学科教授会, 2022.4.1.～
- 4) 学部教授会, 2022.4.1.～
- 5) 研究科教授会, 2022.4.1.～
- 6) 学部研究委員会, 2022.4.1.～
- 7) 学部研究助成専門部会, 2022.4.1.～

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 高橋奈津子研究代表者, 中山直子, 佐藤幹代, 米田昭子研究分担者. 看護基礎教育における糖尿病の語りをいかしたセルフマネジメント支援教材の開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C), 4420 千円, 2019.4.1～2023.3.31.
- 2) 林直子研究代表者, 高橋奈津子, 鈴木久美, 内藤立暁研究分担者. 学術研究助成基金助成金 挑戦的研究 (開拓), 22,230 千円, 2021.7.9～2027.3.31.
- 3) 林直子研究代表者, 小林京子他研究分担者, 高橋奈津子他研究協力者. AYA 世代にある小児がんサバイバーの移行期ケアを支える看護者育成プログラムの開発. 科学研究費補助金 基盤研究 (B), 16,640 円, 2017.4.1～2023.3.1.
- 4) 有森直子研究代表者, 高橋奈津子研究協力者. 周産期にある家族の価値観を尊重した多職種連携ー共有意思決定支援に基づく支援アルゴリズムと実装をめざしたフローチャートの開発ーがんと妊娠班. 日本医療研究開発機構 (AMED), 令和 3 年度成育疾患克服等総合研究事業 (研究開発課題 2), 23,083 千円, 2021.4.1～2023.3.31.

谷口 千絵（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 北川真理子, 谷口千絵, 藏本直子, 田中泉香 (編). (2022). 看護実践のための根拠がわかる母性看護技術第3版. 東京: メジカルフレンド社.
- 2) 谷口千絵. (2022). 母性看護学の対象の理解, 妊娠初期の妊婦のケア. 谷口千絵, 藏本直子, 田中泉香(編), 看護実践のための根拠がわかる母性看護技術第3版(pp.1-6, 14-31). 東京: メジカルフレンド社.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 一般社団法人日本助産学会専任査読委員, 2007.4.～2023.3.31 まで.
- 2) 一般社団法人日本助産学会研修・教育委員, 2008.4.～2024年社員総会終結まで.
- 3) 日本保健科学学会評議員, 2008.10.～2023年度総会終了時.
- 4) 一般社団法人日本看護研究学会査読委員, 2010.11.～2022年定時社員総会まで.
- 5) 日本赤十字看護学会編集委員, 2021.9.11～2024年総会まで.
- 6) 一般社団法人日本看護学教育評価機構評価員研修委員会委員, 2019.4.1～2024年社員総会終結まで.
- 7) 一般社団法人日本助産学会代議員, 2020.3.31～2024年定時社員総会終結まで.
- 8) 公益社団法人日本看護科学学会代議員, 2023.2.28～2027年次期代議員選挙結果公表日まで.

5 社会貢献

- 1) 川崎市立川崎高等学校出張講義「看護学」, 2022.10.7.
- 2) 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部保健所支援, 2022.5.1～2022.5.31.

6 講演, 放送

- 1) 東京かつしか母子医療センター「倫理研修会Ⅲ」講師, 2022.10.14.
- 2) 東京かつしか母子医療センター「倫理研修会Ⅱ」講師, 2022.11.18.

7 学会等での活動

- 1) 公益社団法人日本助産学会研修・教育委員主催研修会「胎児診断・胎児治療と意思決定支援: 講師 林信彦」オンライン開催およびオンデマンド配信. 2022.6.5.

8 学内教育活動

1) 学部

リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ, リプロダクティブ・ヘルスケア実習, 助産診断技術学Ⅰ, 地域母子保健, ハイリスク母子の治療とケア, 助産学実習, 統合実習, 卒業研究. ニューカッスル大学助産師教育課程の大学院生のスタディツアー受け入れ.

2) 大学院

博士前期課程1名指導補助教員.

博士後期課程 1 名指導補助教員。

博士後期課程 1 名主査, 1 名副査。

博士課程前期 ウィメンズヘルスケア特論, ウィメンズヘルスケア演習。

9 学内各種委員会活動

- 1) 学部入学者選抜委員, 2022.4.1～2023.3.31.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 村上明美研究代表者, 谷口千絵分担研究者. 助産師教育における実習生の質保証のための助産学共用試験の実用化と認証システム開発. 令和 2～4 年度科学研究費補助金 基盤研究(B), 100 千円, 2020.4.1～2023.3.31.
- 2) 村上明美研究代表者, 谷口千絵分担研究者. 今度の社会情勢や助産師の活躍の場の発展を見据えた技術教育の内容及び方法の確立のための研究. 令和 3～5 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金 (地域医療基盤開発推進研究事業), 700 千円, 2021.4.1～2024.3.31.
- 3) 谷口千絵研究代表者. 助産師と小児専門看護師の実践能力の共有-母子の看護の向上をめざした専門性の拡充. 令和 4 年～6 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C), 780 千円, 2022.4.1.～2023.3.31.
- 4) 谷口千絵研究代表者. 新型コロナウイルス感染症拡大下における周産期の母子への看護/助産ケアに関する研究. 公益社団法人日本看護協会感染拡大に備える看護提供体制の確保に関する調査研究助成. 1,283 千円. 2022.8.24～2023.10.31.

臺 有桂（大学院保健福祉学研究科兼務）

3 その他の著作

- 1) 中山直子, 斉藤恵美子, 大河内彩子, 神崎由紀, 矢島正榮, 荒木田美香子, 臺有桂, 村嶋幸代 (全国保健師教育機関協議会・教育評価準備委員会). (2022). 保健師教育の評価の意義及び方向性について. 保健師教育, 6(1), 19-26.
- 2) 臺有桂. (2022). ニューノーマル時代の新たな保健師教育に向けて. 保健師教育, 6(1), 1.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本在宅看護学会誌 査読委員, 2020.4.1.～
- 2) 横須賀市都市計画課・開発審査会委員, 2021.4.1～
- 3) 横須賀市国民健康保険運営協議会委員, 2021.4.1～
- 4) 一般社団法人全国保健師教育機関協議会 理事 (副会長), 2021.6.5.～
- 5) 日本保健師連絡協議会 幹事会メンバー, 2021.6.5.～
- 6) 神奈川県厚木保健福祉事務所母子保健委員会委員/アドバイザー, 2021.10.～
- 7) Journal of International Nursing Research Reviewer, 2021.12.1.～
- 8) 日本地域看護学会 第24回学術集会企画委員, 2021.12.～
- 9) 神奈川県看護基礎教育検討会 (スタンダードモデル検討会) 委員, 2022.4.～
- 10) 日本公衆衛生看護学会・代議員/学会誌編集委員会・委員, 2022.6.～
- 11) 日本健康教育学会・代議員, 2022.6.～
- 12) 日本在宅ケア学会・代議員/ケアガイドライン改定委員会・委員, 2022.6.～
- 13) 日本在宅看護学会・代議員/倫理審査委員会・委員, 2022.6.～
- 14) 小田原市健康増進計画推進委員会委員, 2022.7.～2023.3.
- 15) 小田原市健康増進計画推進委員会・健康増進拠点検討部会長, 2022.10.～2023.3.
- 16) 日本在宅ケア学会 第29回学術集会企画委員, 2022.11.～
- 17) 県保健活動指針改定ワーキング委員, 2022.12.～2023.3.

5 社会貢献

- 1) 大学院入試説明会, 2022.6.11.
- 2) オープンキャンパス, 2022.8.6.
- 3) 新型コロナウイルス感染症応援派遣 (横須賀市保健所), 2022.8.6～8.31.
- 4) 神奈川県保健師の仕事説明会・就職説明会, 2022.8.27, 2023.3.2.
- 5) 横浜栄高校出張講義, 2022.11.22.

6 講演, 放送

- 1) 熊本大学医学部看護学科 (保健師課程)・公衆衛生看護管理論「健康危機管理 (感染症・災害)」非常勤講師, 2022.6.3～6.10.
- 2) 川崎市こども未来局保育事業部運営管理課・保育士等キャリアアップ研修“保健衛生・安全対策分野”「保健計画の作成と活用」, 「保育所における感染症対策ガイドライン」, 「教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン」講

師, 2022.8.～2022.9.

- 3) 鎌倉保健福祉事務所三崎センター・管内保健師等合同研究会「健康危機」講師, 2022.8.18.
- 4) 相模原市保育課・保育士ステップアップ研修「保健計画の作成」講師, 2022.8.26.
- 5) 川崎市子育て支援センター職員研修「感染症対策および事故防止対策」講師, 2022.8.25.
- 6) 神奈川県訪問看護協議会・横三地区研修会「事業継続計画（BCP）策定のポイント」講師, 2022.9.3.
- 7) メディカ出版主催：地域在宅看護教育向けセミナー「新カリキュラムにおける地域・在宅看護看護学の教授のポイント」（オンデマンド配信）講師, 2022.10.～2023.3.
- 8) 横浜市健康福祉局福祉保健課・人材育成 2 年目保健師研修会「個・家族の事例からグループ・地域支援への展開」講師, 2022.10.20, 横浜市南太田フォーラム.
- 9) 厚木保健福祉事務所・管内保健師業務連絡会議定例連絡会保健師リーダー会議「保健師の人材育成」講師, 2022.10.24, 厚木保健福祉事務所.
- 10) 神奈川県・市町村保健師管理者能力育成研修「根拠に基づく事業・施策の展開」（オンデマンド配信）講師, 2022.11.～2022.12.
- 11) 相模原市保育課・保育士キャリアアップ研修「事故防止・安全管理」講師, 2022.11.25.
- 12) 川崎市・中堅前期保健師研修「保健事業の改善に向けた評価」講師, 2022.12.5.
- 13) 川崎市・中堅後期保健師研修「保健活動の見える化と事業化・施策化」講師, 2022.12.5.
- 14) 神奈川県・市町村保健師管理者能力育成研修全体会講師, 2023.1.27.
- 15) 茅ヶ崎市管理期研修会「管理期／統括保健師像を具体的に描いてみよう」ファシリテーター／講師, 2023.1.30.
- 16) 神奈川県・保健所の実習指導に関する保健師研修会「保健師・新カリと国家試験出題基準」「保健師実習指導の tips」講師, 2023.2.9.
- 17) 神奈川県・保健師研修（基礎・後期）「個別支援を振り返ろう～事例検討の意義を知る」講師, 2023.2.27.
- 18) 厚生労働省 老人保健健康増進等事業 テーマ 34 新興・再興感染症や災害発生時における介護保険サービス提供継続に関する調査研究事業『新興・再興感染症や災害発生時に自治体が介護保険サービスを提供継続するための連携体制整備推進の手引きー訪問看護ステーション連携編ー』活用セミナー「訪問看護ステーションから見た連携体制整備の意義について」講師, 2023.3.3.
- 19) 相模原市・新任期地域保健専門職後期研修「地域診断を基盤とした個から地域への展開～どの部署にいてもできる地域診断！～」講師, 2023.3.13.
- 20) 鎌倉保健福祉事務所三崎センター・健康危機管理研修会「地域みんなで考える防災対策～DIG を使って～」講師／ファシリテーター, 2023.3.14.

7 学会等での活動

- 1) 第 11 回日本公衆衛生看護学会学術集会 一般演題査読者, 2022.10.
- 2) 一般演題 第 9 群「基礎教育 B」座長. 第 11 回日本公衆衛生看護学会学術集会抄録集, 147-149.

8 学内教育活動

1) 学部

地域看護学Ⅰ，地域看護学Ⅱ，地域看護学実習，公衆衛生看護活動論，公衆衛生看護演習Ⅰ，公衆衛生看護演習Ⅱ，公衆衛生看護管理論Ⅰ，公衆衛生看護管理論Ⅱ，公衆衛生看護学実習，災害看護論，地域母子保健，統合実習，卒業研究，応用ゼミナール。

2) 大学院

ケアマネジメント・地域ケア特論。

研究指導補助教員：博士前期課程1名，博士後期課程1名

SHI 修士論文審査会（副査）1名

9 学内各種委員会活動

- 1) 大学院運営委員会，2021.4.～2023.3.
- 2) 衛生委員会，2021.4.～
- 3) 看護領域研究科委員会，2021.4.～2023.3.
- 4) 学科教授会，2021.4.～
- 5) 看護学科共同研究助成担当，2022.4.～2023.3.
- 6) 昇任審査委員会，2022.11.9～2023.1.11.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 手島恵研究代表者，臺有桂，鶴若麻理研究分担者。持続可能な開発目標（SDGs）の看護継続教育への普及促進と評価。学術研究助成基金助成金 基盤研究（C），3, 380 千円，2022.4.～2025.3.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 臺有桂研究代表者，中山直子，高橋佐和子研究分担者。神奈川県における地域看護職間連携による健康危機管理ネットワーク構築に向けた基礎研究。令和4年度地域貢献研究センター研究事業，150 千円，2022.4.～2023.3.

14 その他

- 1) 厚生労働省保健指導室（委託事業）・令和4年度地域保健総合推進事業「自治体保健師の人材確保支援策の検討」事業，協力事業者（委員），2022.6.～2023.3.
- 2) 令和4年度厚生労働省・老人保健事業推進費等補助金（老人保健健康等事業分）「新興・再興感染症や災害発生時における介護保険サービス提供継続に関する調査研究事業」委員／訪問看護ワーキング・リーダー，2022.8.～2023.3.
- 3) 令和4 厚生労働省保健指導室「保健師の管理者能力育成の推進に向けたアドバイザー支援事業」モデル事業（茅ヶ崎市），協力者，2022.10.～2023.2.
- 4) 神奈川県・令和5年度特定保健指導実施率向上実証事業業務委託事業（主任研究員：SHI 愈炳匡），協力者，2022.9.～

野村 美香（大学院保健福祉学研究科兼務）

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本がん看護学会，代議員，社員総会で会員を代表して意思を表明し議決する．2021.2.～
- 2) 日本がん看護学会，専任査読者，年に数本の学術論文を査読する．2021.4.～
- 3) 日本赤十字看護学会，専任査読者，年に数本の学術論文を査読する．2022.4.～

5 社会貢献

- 1) オープンキャンパスにおいて個別相談を担当した．2022.8.7.
- 2) 高校生を対象とした進路相談会で個別相談を担当した．2022.12.11.

7 学会等での活動

- 1) 河合真里奈，野村美香，小林珠実，平嶋泰之，伏屋洋次，水主いづみ，…（2022）．下肢リンパ浮腫を発症した婦人科がん患者が就労を継続する過程．第37回日本がん看護学会学術集会．横浜
- 2) 佐伯，野村美香，小林珠実.(2022)．下肢リンパ浮腫を発症した婦人科がん患者が就労を継続する過程．第37回日本がん看護学会学術集会．横浜
- 3) 堀越美穂，野村美香，小林珠実.(2022)．下肢リンパ浮腫を発症した婦人科がん患者が就労を継続する過程．第37回日本がん看護学会学術集会．横浜

8 学内教育活動

1) 学部

成人看護学（急性期）Ⅰ，成人看護学（急性期）Ⅱ，成人看護学（急性期）実習については科目責任者として，科目全体の運営と講義，演習，実習指導を担当した．今年度は，2021年度に助成を受けた「ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材養成事業」による健康危機への対応力を向上させる演習の実施，洗練に取り組んだ．実習に際しては，新型コロナウイルス感染予防のため，実習体験を補完する学内学習を組み合わせ実施した．統合実習，卒業研究については，領域の責任者として全体を統括するとともに，4名の学生の実習・研究指導を担当した．

2) 大学院

高度実践看護師教育課程の1年次に1名の学生を受け入れて，がん看護専門看護師コースのカリキュラムを運営した．がん看護学特論Ⅰ～Ⅲ，がん看護学演習ⅠとⅡは，授業を担当するだけでなく，科目責任者として，科目全体を統括した．また，がん看護学実習Ⅰを神奈川県立がんセンターの協力を得て実施した．看護課題研究においては，主指導教員として，研究計画書作成析を指導した．また，3名の修了生に対して，課題研究論文の成果を日本がん看護学会で発表するための指導を行った．さらに，2026年度に予定される専門看護師教育課程更新に向けて，カリキュラム全体の検討を開始した．

- 1) 実践教育センター がん患者支援講座において，他職種を対象に「がんと診断された時からの緩和ケア」をテーマにオンラインで講義を担当した．認定看護管理者教育課程（ファースト）における「看護研究の基礎」「効果的なプレゼンテーション」，教員・教育担

当者養成課程における、「研究計画書の作成」「プレゼン・抄録の作成法」、教員・教育担当者養成課程 看護 コースの「看護研究計画演習」の講義・演習を担当した。

9 学内各種委員会活動

- 1) 学部教授会, 2022.4.～2023.3.
- 2) 研究科教授会, 2022.4.～2023.3.
- 3) 看護領域研究科委員会, 2022.4.～2023.3.
- 4) 看護学科教授会, 2022.4.～2023.3.
- 5) 研究科運営委員会, 2022.4.～2023.3.
- 6) 入試問題在り方検討会, 2022.4～2023.3.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 野村美香, 土井英子, 大場美穂, 小林珠実. 子宮頸がん検診の継続受診を促す統合的リスクコミュニケーションプロトコルの開発. 科学研究費補助金(学術研究助成基金助成金) 基盤研究(C), 1,100 千円, 2017.4.1～2023.3.31.
- 2) 土井英子, 野村美香, 小林珠実, 大場美穂. 視覚化デバイスを用いた化学放射線療法に伴う口腔粘膜炎へのセルフマネジメント支援. 科学研究費補助金(学術研究助成基金助成金) 基盤研究(C), 10 千円, 2020.4.1～2023.3.31.
- 3) 大場美穂, 真田弘美, 野村美香, 大江真琴, 峰松健夫, 竹原君江, 小林珠実, 土井 英子. 透析患者に対するテーラーメイドケアを目指した非侵襲的な皮膚生理機能評価方法の開発. 科学研究費補助金(学術研究助成基金助成金) 基盤研究(C), 50 千円, 2021.4.1～2023.3.31.

間瀬 由記 (大学院保健福祉学研究科兼務)

2 学術論文

- 1) 奥井良子, 白水真理子, 間瀬由記, 安藤里恵, 中原慎二, 谷口綾子. (2022). 健康教育イベントへの参加が身体活動および健康関連 QOL に与える影響. 日本看護科学会誌, 42, 81-90.
- 2) 水戸優子, 間瀬由記, 渡邊恵, 安藤里恵, 佐々木杏子, 長島俊輔, ...宮芝智子. (2023). 新型コロナウイルスの影響に係る大学基盤型新人看護職員卒前・卒後フォローアップ研修の実践報告－2年目の取り組み－. 神奈川県立保健福祉大学誌, 20(1), 23-34.
- 3) 黒河内仙奈, 間瀬由記, 末田千恵. (2023). 高齢者ボランティア活動に関する成人・高齢者を対象とした基礎調査：混合研究法による課題の検討. 神奈川県立保健福祉大学誌, 20(1), 49-60.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本慢性看護学会編集委員会, 専任査読委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 2) 日本糖尿病教育・看護学会編集委員会, 専任査読者, 2022.4.1～2023.3.31.
- 3) 神奈川県看護協会, 看護研究推進支援事業指導講師, 2022.6.～2023.2.
- 4) 日本看護技術学会, 第 20 回日本看護技術学会学術集会プログラム・編集委員長, 2021.8.24～2022.11.6.

5 社会貢献

- 1) 神奈川県立循環器呼吸器病センター, 看護職者研究指導, 2022.5.～2023.2.
- 2) 横須賀共済病院, 看護職者研究指導, 2022.6.～2023.3.
- 3) 神奈川県がん放射線療法認定看護師会, 相談役, 2021.7.12～2023.3.31.
- 4) 神奈川県立横須賀大津高等学校, 系統・分野別出前講義－看護系 講師, 2022.7.22.
- 5) 神奈川県重症心身障害児者協議会, 研究倫理審査委員, 2022.7.30.
- 6) オープンキャンパス, 個別相談, 2022.8.7.
- 7) 神奈川県立厚木東高等学校, 系統・分野別出前講義－看護系 講師, 2022.11.15.

6 講演, 放送

- 1) 東京情報大学, 非常勤講師, エンドオブライフケア論(選択科目1単位, 6コマ), 2022.4.14～2022.4.28.
- 2) 横須賀共済病院研修, 高齢者の理解－急性期病院における高齢者の日常倫理, 2023.2.27.

7 学会等での活動

- 1) 間瀬由記, 所澤いづみ, 中村あや子, 黒河内仙奈, 野村良彦, 千場純, ...佐々木純久. (2022). 在宅終末期がん患者へのナースセラピストによるアロママッサージの有用性の検討. 第 27 回日本緩和医療学会学術大会プログラム, S71. 2022.7.2. (於: 神戸国際展示場)
- 2) 廣田雅美, 白水真理子, 間瀬由記. (2022). 高齢慢性腎臓病患者の腎代替療法の意思決定に関わる看護師の支援. 第 16 回日本慢性看護学会学術集会プログラム・抄録集, 64.

2022.8.20. (於：一橋講堂)

- 3) 安藤里恵, 白水真理子, 間瀬由記. (2022). 糖尿病療養指導の専門性を有する看護師による成人期にある人への受診中断予防のための援助. 第27回日本糖尿病教育・看護学会学術集会抄録集, 161. 2022.9.17. (於：大阪国際会議場)
- 4) 高木里香, 小陽美紀, 間瀬由記, 鈴木菜穂, 葛巻一美. (2022). 交流集会4 コロナ禍がもたらした新人教育の新たな形—病院全体で取り組む教育—. 日本看護技術学会第20回学術集会講演抄録集, 110. 2022.11.6. (於：神奈川県立保健福祉大学)
- 5) 一般演題 講演7「皮膚ケア」座長. 日本看護技術学会第20回学術集会講演抄録集. 2022.11.6. (於：神奈川県立保健福祉大学)

8 学内教育活動

1) 学部(通年)

看護研究法 (4コマ), 終末期看護論, 高齢者看護学Ⅰ (4コマ), 高齢者看護学Ⅱ (7コマ), 高齢者看護学実習, 成人看護学 (慢性期)Ⅱ (5コマ), 卒業研究.

2) 大学院(通年)

ヒューマンサービス特論・演習 (2コマ), 看護倫理 (1コマ), 病態生理学 (2コマ).

3) 実践教育センター

看護教育課程論 (老年看護学), 2022.5.26.

看護実習指導者講習会 (病院等), 実習指導方法論 - 教育方法と実習指導, 2022.7.11.

看護実習指導者講習会 (病院等), 実習指導方法論 - 実習指導における教材化, 2022.8.3.

9 学内各種委員会活動

- 1) 学生委員長／看護学科学生委員長, 2022.4.1～2023.3.31.
- 2) 内部質保証推進部会員, 2022.4.1～2023.3.31
- 3) 看護学科教務委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 4) 弓道サークルの顧問, 2022.4.1～2023.3.31.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 黒河内仙奈 研究代表者, 間瀬由記, 島津尚子, 小河原格也, 末田千恵. 脳卒中患者に対する退院前訪問指導マニュアルの開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C), 4,160千円, 2020.4.1～2023.3.31.
- 2) 水戸優子 研究代表者, 間瀬由記, 宮芝智子, 長島俊輔, 星美鈴. 看護基礎教育での情報通信技術を活用した遠隔授業の教育効果に関する実態調査. 厚生労働省 令和4年度医療施設運営等補助金 看護職員確保対策特別事業, 4,000千円, 2022.4.～2023.3.31.
- 3) 黒河内仙奈 研究代表者, 星美鈴, 間瀬由記. 地域高齢者参加型の高齢者看護学演習プログラムの開発. 令和4年度地域貢献研究センター研究助成, 189千円, 2022.4.1～2023.3.31.

水戸 優子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

2 学術論文

- 1) 水戸優子, 間瀬由記, 渡邊恵, 安藤里恵, 佐々木杏子, 長島俊輔, 森朱輝, ... 宮芝智子. (2023). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒前・卒後フォローアップ研修の実施報告ー2年目の取り組みー, 神奈川県立保健福祉大学誌, 20 (1) P.23-P.34
- 2) Shunsuke Nagashima, Yuko Mito, Masashi Katogi, Megumi Watanabe, Kyoko Sasaki. (2022). Report of the International Symposium on Medical Care and Ergonomics; Development of Nursing Educational Material Using Augmented Reality Technologies 人間工学, 58 (3) P.146
- 3) 水戸優子. (2023). ARを用いた静脈採血トレーニングシステムの開発. 看護人間工学会誌, 4, 20-21.

3 その他の著作

- 1) 水戸優子. (2022). 令和5年度版看護師国家試験出題基準 Part2.各科目についての考察 ①必修問題～改定委員の立場から. 看護展望, 臨時増刊号, 47 (9), 12-15.
- 2) 水戸優子. (2023). 巻頭言4巻発刊に寄せて. 看護人間工学会誌, 4, 1.
- 3) 水戸優子, 間瀬由記, 宮芝智子, 長島俊輔, 星美鈴. (2023). 看護基礎教育での情報通信技術を活用した遠隔授業の教育効果に関する実態調査. 厚生労働省令和4年度医療施設運営等補助金(看護職員確保対策特別事業)研究成果報告書, 1～66.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護技術学会 理事, 研究活動推進委員長, 専任査読委員, 研究活動推進委員長として看護技術の研究活動の推進, 学術集会最優秀賞の選出, 研究助成の選考, オンライン研修会開催の企画・運営を行った. さらに日本看護技術学会に投稿された論文の査読を行った. 2022.4.～2023.3.
- 2) 日本看護技術学会 学術集会長として第20回学術集会(2022年11月5-6日オンライン開催)を参加者582名で盛会にて開催した. 2022.4.～2023.3.
- 3) 日本看護技術学会 20周年記念事業担当理事として20周年記念誌(80頁)を構成編集し発行した. 2022.4.～2023.3.
- 4) 日本看護技術学会 技術研究成果検討委員(移動動作評価グループ), 看護系学会等社会保険連合委員, 日本看護技術学会において移動動作評価グループに所属し, 研究活動を行った. 2022.4.～2023.3.
- 5) 日本看護学教育学会 評議員, 専任査読者として年2回の会議に参加し, 1本の査読を行った.
- 6) バイオメカニズム学会, 評議員, 2022.4.～2023.3.
- 7) 厚生労働省 医道審議会保健師助産師看護師分科会委員, 2022.8.～2023.3.
- 8) 日本看護科学学会 代議員, 広報委員, 社会貢献委員として学術集会時の写真撮影とホームページアップ, 市民公開講座のチラシ作成, 企画運営を行った. 2022.4.～2023.3.

5 社会貢献

- 1) 新型コロナウイルス感染症にかかる実習制限を受けて看護学科主催の新人看護職員卒前・卒後フォローアップ研修を企画運営し、計8日間行った。2022.5.14～2023.3.23.
- 2) 新型コロナウイルス感染症横須賀市保健所支援者として5日間活動を行った。2022.8.2～8.12.
- 3) 横須賀共済病院の5部門の看護職者研究グループの研究指導を行った。2022.7.～2023.3.
- 4) 東名厚木病院の10部門の看護職者研究グループの研究指導を行った。2022.4.～2023.3.

6 講演, 放送

- 1) 高校生入試説明会にて講師として模擬授業を行った。2022.7.22.
- 2) 山梨県立大学大学院博士後期課程「臨床開発学看護学特論」非常勤講師。2022.7.8.
- 3) 株式会社メディックメディアのオンラインセミナーにて、「基礎看護学の授業設計：今どきのICT・DXを活用した看護技術の授業展開」の講師を行った。2022.11.27.
- 4) 神奈川県立病院機構主催の人材育成OJT研修会の講師を行った。2022.7.1, 10.31.
- 5) 神奈川県看護協会令和3年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル質管理Ⅱ, 看護サービスの質保証(文献の読み方), 講師, 2022.10.27.
- 6) 日本看護技術学会「第11回全国キャラバン研修会ジェネラルナースの技術力を高めよう！オンラインで移動動作技術が楽しく伝わる秘訣」研修会講師, 2023.2.23.

7 学会等での活動

- 1) 水戸優子, 長島俊輔, 森朱輝, 渡邊恵, 佐々木杏子, 加藤木真史, 荻原典子, 高木里佳, 小池美智子. (2022). 新人看護師の看護技術トレーニングシステムの開発と効果—AR法と手順書使用法との比較, 日本看護技術学会第20回学術集会講演抄録集.
- 2) 渡邊恵, 長島俊輔, 加藤木真史, 佐々木杏子, 水戸優子. (2022). 教育用模擬電子カルテを用いて看護実践能力を育む—教育実践の効果と今後の展望—, 日本看護学教育学会第32回学術集会プログラム・講演集, P.116
- 3) 水戸優子. (2022) 看護教育者として地域の人々に優れた看護技術を提供する. 日本看護技術学会第20回学術集会講演抄録集. P.20
- 4) 西田直子, 水戸優子, 若村智子, 平田美和, 首藤英里香, 富田川智志, 國澤尚子. (2022). 交流セッション3用具を使って楽に移動介助してませんか！—みんなでいっしょに普及活動をしよう—. 日本看護技術学会第20回学術集会講演抄録集. P.109.
- 5) 鈴木恵, 水戸優子, 金壽子. (2022). 誤嚥リスクがある在宅患者の看取りまでの食事支援について—看護師と管理栄養士による実践内容の違いから—. 日本看護技術学会第20回学術集会講演抄録集.
- 6) 水戸優子, 長島俊輔, 森朱輝, 佐々木杏子, 渡邊恵, 加藤木真史. (2022). 新人看護師の看護技術トレーニングシステムの開発—静脈採血におけるAR法と手順書を用いたトレーニング工程の動作分析—. 第42回日本看護科学学会学術集会.
- 7) 鮫島輝美, 菊原美緒, 合田友美, 鈴木智恵子, 水戸優子, 長島俊輔. (2022). 看護教育の授業実践におけるデジタル教材の活用方法について考える. 第42回日本看護科学学会学

術集会.

8 学内教育活動

1) 学部

看護学原論, ヘルスアセスメント論, 看護技術論Ⅰ, 看護技術論Ⅱ, 看護技術論Ⅲ(看護過程), 看護倫理, 基礎看護学実習Ⅰ, 基礎看護学実習Ⅱ, 基礎看護学実習Ⅲ, 統合実習, 卒業研究.

2) 大学院(博士前期・後期課程)

博士前期課程の基礎看護学特論, 基礎看護学演習, フィジカルアセスメント, 病態生理学, 看護倫理, 看護学特別研究の科目を担当し, 指導教員として2名の大学院生を指導した. 博士後期課程の科目である包括支援看護学特論, 包括支援看護学演習を担当し, 1名の院生の主査を務めた.

3) 実践教育センター

教員・教育担当者養成課程の看護教育課程論(基礎看護学), 看護論演習, 実習指導者講習会の科目看護論(看護理論, 看護過程)を担当した.

9 学内各種委員会活動

1) ヒューマンサービス委員 委員長, ヒューマンサービス委員長として, 第12回ヒューマンサービス研究会を開催し, さらにヒューマンサービス学会の設立準備を行い, 設立大会を開催した. 2022.4.～2023.3.

2) 大学院カリキュラム検討委員, 博士後期課程の共通科目について検討し, 2023年度からの新カリキュラム作成を行った. 2021.4.～2022.3.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

1) 水戸優子研究代表者. 腰痛予防対策指針をふまえた看護基礎教育における移動技術教育プログラムの普及と実装. 科学研究費助成事業学術研究助成基金助成金 基盤研究 C, 1100千円, 2021.4.～2022.3.

2) 水戸優子研究責任者. 看護基礎教育での情報通信技術を活用した遠隔授業の教育効果に関する実態調査. 厚生労働省令和4年度医療施設運営費等補助金看護職員確保対策特別事業, 4,000千円, 2022.10.～2023.3.

3) 産学連携研究として株式会社ヴァイスと共同研究にて浴槽で使用可能な移乗用ボードの開発に取り組んだ

11 学内研究助成金の受託

1) 水戸優子研究代表者. 新人看護師のための看護技術トレーニング用AR(拡張現実)コンテンツの教育者-実践者による共同開発と評価. 地域貢献研究センター助成, 186,441円.

2) 渡邊恵研究代表者, 水戸優子研究分担者. 事例提供ツールとしての模擬電子カルテの開発と導入～多職種連携能力育成を意図した事例 学習プログラムの検討と教育評価. 学長推薦研究計画書. 2,406,400円.

3) 森朱輝研究代表者, 水戸優子研究分担者. AR(Augmented Reality: 拡張現実)を用いた標準予防策および手指衛生技術トレーニングプログラムの開発. 看護学科共同研究助

成, 200,000 円.

12 受賞

- 1) 日本看護科学学会学術集会優秀演題口頭発表賞, 演題名「新人看護師の看護技術トレーニングシステムの開発—静脈採血における AR 法と手順書を用いたトレーニング工程の動作分析—」(2022.12.4)

14 その他

- 1) 看護学科の令和4年度実習室等什器更新リーダー
- 2) ヒューマンサービスセンター設置に係る設計相談
- 3) 神奈川県立保健福祉大学同窓会顧問

宮芝 智子（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 坂下玲子, 宮芝智子, 小野博史. (2022). 系統看護学講座別巻 看護研究(pp.86-108, 121-133, 190-199, 285-292). 東京 : 医学書院.

2 学術論文

- 1) 水戸優子, 間瀬由記, 渡邊恵, 安藤里恵, 佐々木杏子, 長島俊輔, 森朱輝, 細谷陽, 星美鈴, 加藤木真史, 土井英子, 黒河内仙奈, 西名諒平, 川名るり, 谷口千絵, 宮芝智子, 榊恵子. (2022). 新型コロナウイルスの影響に係る大学基盤型新人看護職員卒前・卒後フォローアップ研修の実践報告ー2年目の取り組みー. 神奈川県立保健福祉大学大学誌, 20, 23-34.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護教育学会 専任査読者, 2007.4～
- 2) 千葉看護学会 専任査読者, 2016.4.～
- 3) 科学研究費委員会専門委員, 2019.11.～2022.12.
- 4) 日本看護学教育学会 評議委員, 2019.1.～
- 5) 日本看護教育学会第31回学術集会 企画委員, 2021.12.～2022.11.
- 6) 日本看護学教育評価機構 評価員, 2021.3.～
- 7) 日本看護学教育学会 専任査読者, 2021.4.～
- 8) 神奈川県看護協会看護研究倫理審査会 委員, 2022.4.～
- 9) 日本看護教育学会第32回学術集会 企画委員, 2022.12.～

5 社会貢献

- 1) 横須賀共済病院における院内看護研究の指導担当. 2022.4.～2023.3.
- 2) 看護教育学研究 31(1)の論文査読. 2022.4.～2023.3.
- 3) 日本看護学教育学会誌の論文査読. 2022.4.～2023.3.
- 4) 横浜市立市民病院主催の「教育担当者研修」の講師担当. 2022.5.～12.
- 5) 鳥取看護大学大学院修士課程の「研究方法論：研究倫理」の講師担当. 2022.7.
- 6) 日本看護教育学会第31回学術集会においてシンポジウム座長を担当. 2022.8.
- 7) 日本看護学教育学会第30回学術集会において演題発表座長を担当. 2022.8.
- 8) 神奈川県新型コロナウイルス疫学調査・健康観察. 2022.8.
- 9) 東海大学大学院修士課程の「看護教育論」の講師担当. 2022.9.～2023.1.
- 10) 私立英理女子学院高等学校における模擬授業を担当. 2022.11.
- 11) 神奈川県立よこはま看護専門学校の「教育学」の講師担当. 2022.12.
- 12) 神奈川県看護協会主催の「教育担当者研修」の講師担当. 2023.1.
- 13) 看護教育学研究 32(2)の演題査読. 2023.3.
- 14) 日本看護学教育学会第31回学術集会の演題査読. 2023.3.

7 学会等での活動

- 1) 武信真理子, 宮芝智子, 渡邊千登世. (2022). 看護学生が良いととらえた同時双方向型オンライン授業の特徴—学生が授業を評価する基準の明確化にむけて—. 日本看護学教育学会第 32 回学術集会 (オンライン学会).
- 2) 谷津めぐみ, 宮芝智子, 渡邊千登世. (2022). 発達障害およびその傾向をもつ新人看護師の業務遂行上の困難. 日本看護学教育学会第 32 回学術集会 (オンライン学会).
- 3) 谷津めぐみ, 宮芝智子, 渡邊千登世. (2022). 発達障害およびその傾向をもつ新人看護師が業務遂行上要望する支援. 第 26 回日本看護管理学会学術集会. 福岡.

8 学内教育活動

1) 学部

エビデンスベーストナーシング (EBN), 問題に基づく学習法 (PBL), 看護教育学, 臨床看護応用演習, 基礎看護学実習 I, 統合実習, 卒業研究.

2) 大学院

博士前期課程: 看護教育学特論, 看護理論, 看護教育学演習, 看護学特別研究.

博士後期課程: 保健福祉人材育成論.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科教務委員会 委員長, 2018.4.～2023.3.
- 2) 全学教務委員会 委員長, 2021.4.～2023.3.
- 3) 内部質保証推進部会, 2021.4.～2023.3.
- 4) 看護領域研究科委員会, 2022.4.～2023.3.
- 5) 学科教授会, 2022.4.～2023.3.
- 6) Web オープンキャンパスの集団相談を担当, 2022.8.
- 7) JANPU-CBT 実証事業の企画・運営担当, 2022.11.～2023.3.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 宮芝智子研究代表者, 舟島なをみ研究分担者. 看護学教育における授業改善システム【講義・演習版】の開発. 平成 30～令和 4 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 600 千円, 2022.4.～2023.3.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 渡邊千登世, 村上明美, 宮芝智子. 病院と地域を横断して働く新人看護師教育プログラム開発研究. 令和 4 年度研究助成 B (奨励研究) 助成金, 500 千円, 2022.4.～2023.3.

12 受賞

- 1) 日本看護学教育学会第 32 回学術集会 育成部門 (口演) 最優秀演題賞受賞.

大場 美穂（大学院保健福祉学研究科兼務）

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 第31回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集會事務局長（会長は本学の渡邊千登世准教授），2022.5.20, 21.

5 社会貢献

- 1) オープンキャンパス 相談コーナー担当，2022.8.7.

6 講演，放送

- 1) 教育上のアクションについて. 360度カメラを用いた術後患者の療養環境の自己学習の試み. 令和4年度第1回看護学科科目調整会議. 2022.8.22.
- 2) アクティブラーニングの新規導入. 360度カメラを用いた術後患者の療養環境の自己学習. FSDS委員会主催アクティブラーニング研修. 2023.1.18.

7 学会等での活動

- 1) 一般演題（口演）英語セッションO2「ストーマケア/失禁・排泄ケア/スキンケア/在宅医療・看護」座長. 第31回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集會，2022.5.20, 21.
- 2) 大場美穂. (2022). 企業連携のはじめの一步: ものづくり体験シリーズの経験より 看護学研究者の視点から. 第10回看護理工学会学術集會プログラム・抄録集, 25. 東京. (パネルディスカッションのパネリスト)
- 3) 金澤悠喜, 加藤綾子, 岩部博子, 大場美穂. (2023). A病院における入院患者の食事摂取状況把握と活用に関する実態調査. つくば医工連携フォーラム2023プログラム・予稿集, 63. つくば.

8 学内教育活動

1) 学部

成人看護学（急性期）Ⅰ，成人看護学（急性期）Ⅱ，成人看護学（急性期）実習，統合実習，卒業研究，臨床看護応用演習，看護応用ゼミナール.

2) 大学院

先端侵襲緩和ケア特論Ⅰ.

9 学内各種委員会活動

- 1) 地域貢献センター 国際協働部門，部門長，2022.4.～2023.3.
- 2) 看護学科教務委員会，2022.4.～2023.3.
- 3) 看護学科学生委員会，2022.4.～2023.3.
- 4) 看護学科2年生担任，2022.4.～2023.3.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 大場美穂研究代表者. 透析患者に対するテーラーメイドケアを目指した非侵襲的な皮膚生理機能評価方法の開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 680 千円, 2022.4.～

2023.3.

- 2) 野村美香研究代表者，大場美穂研究分担者．子宮頸がん検診の継続受診を促す統合的リスクコミュニケーションプロトコルの開発．学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，2022.4.～2023.3.
- 3) 土井英子研究代表者，大場美穂研究分担者．視覚化デバイスを用いた科学技術放射線療法に伴う口腔粘膜炎へのセルフマネジメント支援．学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，50 千円，2022.4.～2023.3.

加藤木 真史 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 加藤木真史. (2022). Part1 基礎看護技術・臨床検査：10. 生活行動の促しと環境整備で離床が進む, Part2 外科：7. 術後回復促進策である ESSENSE プロジェクトが展開されている, 8. 消化管手術でも術後早期から経口摂取を再開する. 林直子(編), 他領域をまとめて CHECK 今はこうするケアの根拠(pp.13-14, 35-37). 東京：照林社.

2 学術論文

- 1) 菱沼典子, 加藤木真史. (2022). Nurses' Relationships with Patients and Its Impact on Effectiveness of Nursing Skills. 聖路加看護学会誌, 26, 1-10.
- 2) Nagashima, S., Mito, Y., Katogi, M., Watanabe, M., Sasaki, K. (2022). Development of nursing educational material using augmented reality technologies. In Noro K., & Menozzi M, Report of the International Symposium on Medical Care and Ergonomics, JES System Conference 2022. 人間工学, 58(3), 146.
- 3) 水戸優子, 間瀬由記, 渡邊恵, 安藤里恵, 佐々木杏子, 長島俊輔, 森朱輝, 細谷陽, 星美鈴, 加藤木真史, ... 宮芝智子. (2023). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒前・卒後フォローアップ研修の実施報告ー2年目の取り組みー. 神奈川県立保健福祉大学誌, 20(1), 23-34.

3 その他の著作

- 1) 加藤木真史. (2022). 連載 看護教員のつぶやき no.1 「活動の援助」をどう教えるか. 看護教育, 63(2), 256-259.
- 2) 角濱春美, 川嶋みどり, 菱沼典子, 武田利明, 深井喜代子, 田中裕二, ... 小池祥太郎. (2023). 水戸優子, 田中裕二, 加藤木真史(編), 日本看護技術学会 20 周年記念誌～The 20th Anniversary～. 東京：一般社団法人日本看護技術学会.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 聖路加看護学会, 学会誌編集委員, 2018.6.～
- 2) 日本看護技術学会, 評議員, 2020.6.～
- 3) 日本看護技術学会, 編集委員, 2020.7.～
- 4) 日本看護技術学会, 技術研究成果検討委員, 2020.7.～
- 5) 日本看護技術学会第 20 回学術集会, 事務局長, 2021.9.～2023.3.
- 6) 日本看護科学学会, 和文誌専任査読委員, 2021.10.～
- 7) 日本看護科学学会, 「看護ケアのための高齢者の便秘時の大腸便貯留アセスメントに関する診療ガイドライン」SR チーム, 2021.12.～
- 8) 日本看護研究学会, 第 28 回東海地方会学術集会長, 2023.4.～

5 社会貢献

- 1) 東邦大学医療センター大橋病院, 院内教育研修講師 「看護師が知るべき『からだのしくみ』」, 2022.12.19～2023.1.20.

6 講演・放送

- 1) 2022年度神奈川県立保健福祉大学研究発表会「新人看護師のための看護技術トレーニング用ARコンテンツの開発と評価」(水戸優子, 長島俊輔, 森朱輝, 渡邊恵, 佐々木杏子, 加藤木真史, 荻原典子, 高木里佳, 小池美智子) 発表, 2022.8.24.
- 2) 日本看護技術学会, 第10回全国キャラバン研修会「エビデンスに基づく排泄援助の技」司会, 2023.2.19.

7 学会等での活動

- 1) 渡邊恵, 長島俊輔, 加藤木真史, 佐々木杏子, 水戸優子. (2022). 交流セッション「教育用模擬電子カルテを用いて看護実践能力を育む～教育実践の効果と今後の展望～」. 日本看護学教育学会第32回学術集会. 2022.8.7.
- 2) 有森直子, 蜂ヶ崎令子, 青木裕見, 大坂和可子, 小野若菜子, 加藤木真史, ... 米倉祐貴. (2022). ミニ講座 聖路加看護学会誌論文投稿への誘い. 第27回聖路加看護学会学術大会. 2022.9.18.
- 3) 佐居由美, 縄秀志, 亀田典宏, 鈴木彩加, 樋勝彩子, 鹿股美奈子, 加藤木真史. (2022). 行動変容をもたらすパートナーシップに基づく市民主体型便秘改善プログラムの評価－事例検討－. 第27回聖路加看護学会学術大会. 2022.9.18.
- 4) 西田直子, 栗田愛, 大久保暢子, 河合桃代, 加藤木真史. (2022). 交流セッション7「技術研究成果検討委員会の全国キャラバン研修会と班活動の報告」. 日本看護技術学会第20回学術集会. 2022.11.6.
- 5) 河合桃代, 縄秀志, 佐居由美, 内山孝子, 茂野香おる, 東郷美香子, 中山久美子, 加藤木真史, 川嶋みどり. (2022). 交流セッション8「本来の看護!見直してみませんか?－気持ちよいケア－」. 日本看護技術学会第20回学術集会. 2022.11.6.
- 6) 水戸優子, 長島俊輔, 森朱輝, 渡邊恵, 佐々木杏子, 加藤木真史, ... 小池美智子. (2022). 新人看護師の看護技術トレーニングシステムの開発と効果－AR法と手順書使用法との比較－. 日本看護技術学会第20回学術集会. 2022.11.6.
- 7) 亀田典宏, 縄秀志, 佐居由美, 加藤木真史, 樋勝彩子, 鈴木彩加, 鹿股美奈子. (2022). パートナーシップに基づく市民主体型便秘改善プログラムの評価(第一報)－自覚症状と腸内環境による検証－. 日本看護技術学会第20回学術集会. 2022.11.6.
- 8) 加藤木真史, 竹川英子, 富岡斉美, 荒田雄人, 藤野未帆. (2022). 地域包括ケア病棟入院患者の身体活動の実態－加速度計を用いた調査－. 日本看護技術学会第20回学術集会. 2022.11.6.
- 9) キーセッション3「地域の人々の暮らしを支える食事ケア技術」座長. 日本看護技術学会第20回学術集会. 2022.11.6.
- 10) 水戸優子, 長島俊輔, 森朱輝, 佐々木杏子, 渡邊恵, 加藤木真史. (2022). 新人看護師の看護技術トレーニングシステムの開発－静脈採血におけるAR法と手順書を用いたトレーニング工程の動作分析－. 第42回日本看護科学学会学術集会. 2022.12.03.

8 学内教育活動

1) 学部

看護学原論，ヘルスアセスメント論，看護技術論Ⅰ，看護技術論Ⅱ，看護技術論Ⅲ，基礎看護学実習Ⅰ，基礎看護学実習Ⅱ，基礎看護学実習Ⅲ，問題に基づく学習法（PBL），看護倫理，臨床看護応用演習，統合実習，卒業研究.

2) 大学院

博士前期課程：フィジカルアセスメント，基礎看護学特論，基礎看護学演習.

博士後期課程：包括支援看護特論.

3) 実践教育センター

看護教育方法演習（アクティブラーニングの実際 シミュレーション）.

9 学内各種委員会活動

1) オープンキャンパス委員会，2022.4.～

2) 1年次クラス担任，2021.4.～

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

1) 加藤木真史. 内科的治療を受ける入院患者への生活行動に基づく新たな離床看護プログラム開発と評価. 日本学術振興会 学術研究助成基金助成金 若手研究，4,160 千円，2018.4.1～2023.3.31.

2) 縄秀志研究代表者，本城由美(佐居由美)，樋勝彩子，鈴木彩加，加藤木真史，亀田典宏. 行動変容をもたらすパートナーシップに基づく市民主体型便秘改善プログラムの開発. 日本学術振興会 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，4,290 千円，2020.4.1～2023.3.31.

3) 加藤木真史研究代表者，加藤京里，栗田愛，菅原啓太，長島俊輔. 2週間の排便日誌から排便パターンを分類する新しい看護アセスメント方法の確立. 日本学術振興会 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，4,030 千円，2022.4.1～2026.3.31.

11 学内研究助成金の受託

1) 水戸優子研究代表者，加藤木真史，渡邊恵，佐々木杏子，長島俊輔，森朱輝，小池美智子，鈴木章子，山形理恵，大野直子，宮田久美子，高木里佳. 新人看護師のための看護技術トレーニング用 AR（拡張現実）コンテンツの教育者一実践者による共同開発と評価. 地域貢献研究センター研究事業，186 千円，2022.4.1～2023.3.31.

2) 渡邊恵研究代表者，長島俊輔，加藤木真史，佐々木杏子，森朱輝，水戸優子，藤田峰子，長山洋史，池田公平，黒澤千尋，五味郁子，樋口良子，福岡梨紗，玉川淳，高橋恭子，岸川学，志村華絵. 事例提供ツールとしての模擬電子カルテの開発と導入～多職種連携能力育成を意図した事例学習プログラムの検討と教育評価～. 令和4年度学長推薦研究費，2,500 千円，2022.7.19～2023.3.31.

12 受賞

1) 日本看護科学学会第42回学術集会 優秀演題口頭発表賞.

水戸優子，長島俊輔，森朱輝，佐々木杏子，渡邊恵，加藤木真史. (2022). 新人看護師の

看護技術トレーニングシステムの開発－静脈採血における AR 法と手順書を用いたトレーニング工程の動作分析－. 第 42 回日本看護科学学会学術集会. 2022.12.03.

黒河内 仙奈 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 黒河内仙奈. (2023). 第5章 D 看護活動の場における高齢者事例の展開. 水谷信子, 水野敏子, 高山成子 (監修), 三重野英子, 會田信子, 深堀浩樹 (編), 最新老年看護学 第4版 2023年版(pp.277-284). 東京: 日本看護協会出版会.

2 学術論文

- 1) 黒河内仙奈, 間瀬由記, 末田千恵. (2023). 高齢者ボランティア活動に関する成人・高齢者を対象とした基礎調査: 混合研究法による課題の検討. 神奈川県立保健福祉大学誌, 20(1), 49-60.
- 2) 水戸優子, 間瀬由記, 渡邊恵, 安藤里恵, 佐々木杏子, 長島俊輔, 森朱輝, 細谷陽, 星美鈴, 加藤木真史, 土井英子, 黒河内仙奈, 西名諒平, 川名るり, 谷口千絵, 宮芝智子. (2023). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒前・卒後フォローアップ研修の実施報告—2年目の取り組み—. 神奈川県立保健福祉大学誌, 20(1), 23-34.

3 その他の著作

- 1) 黒河内仙奈. (2022). 医療情報科学研究所 (編), クエスチョン・バンク 2023 別冊. 東京: メディックメディア.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本老年看護学会, 老年看護政策検討委員会委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 2) 日本老年看護学会, 査読委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 3) 千葉看護学会, 理事, 2022.4.1～2023.3.31.
- 4) 日本リハビリテーション看護学会, 査読委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 5) 日本保健医療福祉連携教育学会, 査読委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 6) 千葉看護学会第28回学術集会, 査読委員, 2022.4.1～2022.5.31.
- 7) 日本老年看護学会第28回学術集会, 企画委員, 2022.4.1～2023.3.31.

5 社会貢献

- 1) 横須賀市民大学夏期特別講座において「ウィズコロナ時代における認知症予防」をテーマに講義を行った. まなびかん (横須賀市生涯学習センター), 2022.8.31.
- 2) 神奈川県立横浜栄高等学校において進路ガイダンスを行った. 2022.11.15.
- 3) 神奈川県立金井高等学校において「高齢者のからだと認知症の理解」をテーマに模擬授業を行った. 2022.12.15.
- 4) 神奈川県立鶴嶺高等学校において「大学での学びと看護職のキャリア」をテーマに進路ガイダンスを行った. 2023.3.15.

7 学会等での活動

- 1) 黒河内仙奈, 長島俊輔, 岸川学, 池田公平, 樋口良子, 田中和美. (2022). 谷戸地区で暮

らす高齢者の健康増進活動に関する実態調査. 日本老年看護学会第 27 回学術集会抄録集, 185. 2022.6.25~26. (WEB 開催)

- 2) 間瀬由記, 所澤いづみ, 中村あや子, 黒河内仙奈, 野村良彦, 千場純, ...佐々木純久. (2022). 在宅終末期がん患者へのナースセラピストによるアロママッサージの有用性の検討. 第 27 回日本緩和医療学会学術大会プログラム, S71. 2022.7.2. (於: 神戸国際展示場)
- 3) 長島俊輔, 岸川学, 池田公平, 田中和美, 樋口良子, 黒河内仙奈. (2022). 谷戸地区に住む高齢者の睡眠とフレイルの関連. 第 12 回ヒューマンサービス研究会. 2022.10.30. (於: 神奈川県立保健福祉大学)
- 4) 黒河内仙奈, 田邊亜純. 千葉看護学会第 28 回学術集会におけるポスターディスカッション 1 の座長. 2022.9.3. (WEB 開催)

8 学内教育活動

- 1) 高齢者看護学 I, 高齢者看護学 II, 高齢者看護学実習, 看護研究法, 卒業研究, 臨床看護応用演習, 統合実習 (高齢者看護学領域).
- 2) 成人看護学 (慢性期) II の PBL におけるファシリテーター.

9 学内各種委員会活動

- 1) 地域貢献研究センター研究支援部門, 委員, 2022.4.1~2023.3.31.
- 2) 看護学科学生委員会, 2 年次クラス担任, 2022.4.1~2023.3.31.
- 3) 看護領域研究科委員会, 委員, 2022.4.1~2023.3.31.
- 4) 実習ステーション, 委員, 2022.10.1~2023.3.31.
- 5) うみかぜ祭における業務, 救護室対応, 2022.10.30.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 黒河内仙奈 (研究代表者), 間瀬由記, 島津尚子, 小河原格也, 末田千恵. 脳卒中患者に対する退院前訪問指導マニュアルの開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C), 4,160 千円, 2020.4.1~2023.3.31.
- 2) 織井優貴子 (研究代表者), 黒河内仙奈. 在宅療養高齢者が生き生き過ごすための「コミュニケーションロボット」の活用と評価. 科学研究費基金 学術研究助成基金助成金 挑戦的研究 (萌芽), 6,370 千円, 2019.4.1~2023.3.31.
- 3) 末田千恵 (研究代表者), 河原智江, 黒河内仙奈. 在宅看取り支援におけるケアマネジャーの自己評価尺度とスキルアップ支援ツールの開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C), 4,030 千円, 2022.4.1~2025.3.31.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 黒河内仙奈 (研究代表者), 岸川学, 池田公平, 長島俊輔, 田中和美, 樋口良子, 福岡梨紗, 渡邊恵, 末田千恵. 地域特性を反映した領域横断型学習教材の開発. 研究助成 A, 362,970 円, 2022.6.2~2023.3.31.
- 2) 黒河内仙奈 (研究代表者), 間瀬由記, 星美鈴. 地域高齢者参加型の高齢者看護学演習プログラムの開発. 地域貢献研究センター研究事業, 189,114 円, 2022.5.16~2023.3.31.

14 その他

- 1) 横須賀市立看護専門学校における講義「看護研究」14時間, 2022.4.12～2022.4.28.
- 2) 東京保健医療大学大学院における講義「看護実践研究方法論 実践に積極的に取り込まれることを目指す研究1」3時間, 2022.10.15.
- 3) 横須賀市立看護専門学校における「看護研究発表会」講評, 2022.12.21.

小林 珠実（大学院保健福祉学研究科兼務）

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本緩和医療学会教育・研修委員会 ELNEC-J コアカリキュラム WG 員，内容（エンドオブライフケアや緩和ケアの教育を行う立場の看護師を対象に，質の高いケアを提供できるように知識・技術を習得するための効果的な教育技法の教授および研修セミナーを担当している）。2022.8.～2024.7.

5 社会貢献

- 1) 川崎市立川崎病院における事例研究指導，内容（2年目の看護師を対象に，自身で設定した研究テーマに基づき研究計画書を作成させ，オンラインによる事例研究を指導した。成果発表となる事例研究発表会の日にはオンラインで参加し講評を行なった）。2022.6.～2023.1.
- 2) 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部保健所支援者として，2022年8月に計5日間，平塚保健福祉事務所へ出向き，新型コロナウイルス感染症に関する保健師業務の協力に貢献した。内容（積極的疫学調査や架電による自宅療養者の健康観察を行なった。）
- 3) 日本緩和医療学会主催 第25回 ELNEC-J コアカリキュラム指導者養成プログラム，内容（エンドオブライフケアや緩和ケアの教育を行う立場の看護師を対象に，知識・技術を習得するための効果的な教育技法・教案作成の授業およびモジュール演習でのオンラインによるファシリテーターを務めた）。2022.9.3.オンライン開催。
- 4) 系統・分野別説明会（看護系）における講義，模擬授業，
内容（高校1～2年生を対象に，進路決定および受験動機につながるよう，看護医療に関する特徴、職種紹介、卒後の進路、取得資格等について対面での講義を行なった。）模擬授業においては，がん医療とコミュニケーションをテーマに90分間の授業を体験してもらい，医療系，看護系大学進学への興味をもってもらうねらいとして実施した。
2022.5.17.横浜栄高校（横浜市栄区）
2022.7.21.神奈川県立横須賀大津高校（横須賀市）
2023.3.20.神奈川県立城郷高校（横浜市神奈川区）

8 学内教育活動

1) 学部

成人看護学（急性期）Ⅰ，成人看護学（急性期）Ⅱ，成人看護学（急性期）実習，統合実習，臨床看護応用演習，卒業研究の科目を担当している。

2) 大学院

がん看護学特論Ⅰ，がん看護学特論Ⅲ，がん看護学特論Ⅳ，がん看護演習Ⅰ，がん看護学演習Ⅲ，がん看護学実習Ⅰ，がん看護学実習Ⅱ，がん看護学実習Ⅲ，看護課題研究の科目を担当している。本年度は1名 CNS コース学生がいたことから特論Ⅰ，特論Ⅲ，特論Ⅳを担当した。

臨床薬理学の科目責任者として，非常勤講師，ゲストスピーカーの担当調整を図りながら科目を担当した。

3) 実践教育センター

2022年度がん患者支援講座 プログラム<講座3>チームで患者・家族を支えるがんサバイバーとのパートナーシップ～対話をとおした実現に向けて～. 内容(看護師、医療従事者約40名を対象に、オンラインを用いてがんサバイバーとのかかわりに重要なコミュニケーション技法に関する講義およびブレイクアウトルームを用いて事例演習を実施した). 2022.10.8.

9 学内各種委員会活動

1) 4年生クラス担任, 2022.4.～2023.3.

クラス担任として GPA の低い学生を対象に履修計画の指導および進路相談を行なった. 新型コロナウイルスの影響で、ステップⅡ実習が経験できなかった学生もいたため、統合実習へ出る直前に個別に聞き取りを行なうなどして統合実習のフォローを行なった.

2) 学科進路支援担当, 進路支援ワーキング, 2022.4.～2023.3.

看護学科進路支援担当として年間を通じた就職支援活動の支援, 採用試験にかかわる資料添削や模擬面接, 進路面接を行なった. とくに、6月18日開催の病院施設説明会には3年生全員の参加を促し3年次前半時期から就活に関する動機付けを行なった. 12月20日には看護学科進路ガイダンスを行なった.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

1) 野村美香(研究代表者), 大場美穂(研究分担者), 土井英子(研究分担者), 小林珠実(分担研究者). 子宮頸がん検診の継続受診を促す統合的リスクコミュニケーションプロトコルの開発. 平成29～32年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 50千円, 2017.4.1～2022.3.31. 1年研究継続のため2023.3.31終了.

2) 土井英子(研究代表者), 野村美香(研究分担者), 小林珠実(研究分担者), 大場美穂(研究分担者). 視覚化デバイスを用いた化学放射線療法に伴う口腔粘膜炎へのセルフマネジメント支援. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 50千円, 2020.4.1～2023.3.31.

3) 大場美穂(研究代表者), 土井英子(研究代表者), 野村美香(研究分担者), 小林珠実(研究分担者). 透析患者に対するテーラーメイドケアを目指した非侵襲的な皮膚生理機能評価方法の開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 50千円, 2021.4.1～2022.3.31. 1年研究継続のため2023.3.31終了.

高橋 佐和子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 高橋佐和子. (2022). 第 21 章養護活動の評価. 津島ひろ江(編), 養護教諭養成講座学校における養護活動の展開改訂 9 版(pp.325-330). 岡山 : ふくろう出版.
- 2) 高橋佐和子. (2023). 第 7 章学校保健における健康危機管理. 荒木田美香子(編), 公衆衛生看護学テキスト第 4 巻公衆衛生看護活動Ⅱ 2022 年版学校保健・産業保健 (pp.114-125). 東京 : 医歯薬出版.
- 3) 高橋佐和子. (2022). 保健教育. 中村富美子(編), 養護教諭のためのスキルアップガイド (pp.80-101). 東京 : 明治図書出版.

2 学術論文

- 1) 榎本貴志, 木之本奈美, 金坂尚礼, 高津浩彰, 伊藤純子, 高橋佐和子. (2023). 高専学生寮における学生を主体とする健康教育の試み. 豊田工業高等専門学校研究紀要, 55, 15-26.

3 その他の著作

- 1) 伊藤純子, 高橋佐和子. (2022). 遊びを通して「完璧な子育てはない」ことに気づく「子育てであるあるすごろく」の活用のすすめ. 臨床助産ケア, 15(1), 38-44.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 神奈川県学校保健事業検討委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 2) 日本公衆衛生看護学会査読委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 3) 日本公衆衛生看護学会広報委員, 2022.6.1～2024.5.31.

5 社会貢献

- 1) メンタルヘルス講演会, 豊田高等専門学校, 2022.6.
- 2) 性教育講師, 福島県立いわき光洋高等学校, 2022.6.
- 3) 性教育講師, 福島県立好間高等学校, 2022.7.
- 4) オープンキャンパス, 養護教諭課程の説明・養護教諭志望者への相談対応, 2022.8.
- 5) 元石川高等学校模擬授業, 2022.11.
- 6) 横須賀南高等学校模擬授業, 2022.11.
- 7) 鎌倉高等学校模擬授業, 2022.12.
- 8) 性教育講師, 横須賀総合高等学校, 2023.2.
- 9) 性教育講師, 秀英高等学校, 2023.2.
- 10) 性教育講師, 横須賀市立池上中学校, 2023.2.
- 11) 性教育講師, 横須賀市立野比中学校, 2023.3.
- 12) 性教育講師, 横須賀市立長井中学校, 2023.3.
- 13) 性教育講師, 厚木市立厚木中学校, 2023.3.
- 14) 性教育講師, 島田第一・第 2 中学校, 2023.3.
- 15) 性教育講師, 島田市立六合中学校, 2023.3.

6 講演、放送

- 1) 静岡県立大学非常勤講師，2022.4.
- 2) 栃木県市町保健師研究会研修，オンライン，2022.5.
- 3) 静岡県中堅養護教諭研修，静岡県教育会館，2022.6.
- 4) 新潟県看護協会研修会講師，オンライン，2022.6.
- 5) 熊本大学非常勤講師，オンライン，2022.6.
- 6) 福島県学校保健会伊達支部研修会講師，2022.7.
- 7) 神奈川県新規採用養護教諭研修講師，2022.7.
- 8) 秋田県養護教諭研究協議会学校保健ゼミナール講師，オンライン，2022.8.
- 9) 日総研出版オンライン研修会講師，2022.8.
- 10) 関東甲信越静学校保健大会助言者，オンライン，2022.8.
- 11) 愛知県西三河教育委員会養護教諭研修会講師，オンライン，2022.8.
- 12) 横浜市立中学校教育研究会養護教諭部会研修会講師，2022.8.
- 13) 掛川市のびる～む発達支援研修会講師，2022.8.
- 14) 八王子市養護教諭研修会講師，2022.9.
- 15) 静岡県立大学非常勤講師，2022.10.
- 16) 静岡市養護教諭研修会講師，2022.10.
- 17) 青森県中堅養護教諭等資質向上研修講師，2022.11.
- 18) 栃木県下都賀市養護教諭研修会，2022.11.
- 19) 神奈川県立学校保健会横須賀・三浦地区支部研究会講師，2022.12.
- 20) 東洋大学非常勤講師，東洋大学赤羽キャンパス，2022.12.
- 21) 国際医療福祉大学非常勤講師，小田原キャンパス，2022.12.
- 22) 湘南鎌倉医療大学非常勤講師，オンライン，2022.12.
- 23) 東播地区市町保健師協議会研究会の講師，2023.1.

7 学会等での活動

- 1) 高橋佐和子，中村富美子，加藤恵美，内山有子，齋藤朱美，荒木田美香子. (2022). 養護教諭スキルラダーの2軸化の検討ー保健教育についてー. 日本学校保健学会第68回学術大会講演集.
- 2) 伊藤純子，跡部容子，磯村聡子，高橋佐和子，筒井久美子，中村富美子，橋本結花，深澤美香. (2022). 【広報委員会企画】SNSを通じて公衆衛生看護活動の価値を再発見しよう. 第11回公衆衛生看護学会学術集会.

8 学内教育活動

- 1) 子育てに関する動画教材「妖精さんの贅沢アドバイス」
- 2) 養護教諭採用試験への支援活動
- 3) 卒業生・在校生の養護教諭交流会および研修会，2022.7.30.

9 学内各種委員会活動

- 1) 全学および看護学科FD・SD委員会，2022.4.1～2023.3.31.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 伊藤純子代表，高橋佐和子研究分担．ニュータウン住民の互助を促進する地区組織・住民組織活動モデルの開発．学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，4,420 千円，2021～2023.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 高橋佐和子代表．エンターテイメントエデュケーションを活用した思春期性教育プログラムの開発．地域貢献研究センター研究事業，164 千円，2022.

田辺 けい子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

3 その他の著作

- 1) 田辺けい子, 野口翔平. (2022). 麻酔下の分娩を遷延させないための助産 (娩出力へのアプローチ): 助産師の腕が試される時/麻酔管理だけじゃない! 無痛分娩に求められる助産技術【連載第6回】. ペリネイタルケア, 41(6), 602-608.
- 2) 田辺けい子, 野口翔平. (2022). 麻酔下の分娩を遷延させないための助産 (娩出物と産道へのアプローチ): 助産師の腕が試される時/麻酔管理だけじゃない! 無痛分娩に求められる助産技術【連載第7回】. ペリネイタルケア, 41(7), 714-721.
- 3) 田辺けい子, 野口翔平. (2022). 努責の誘導と分娩介助手技の工夫 (前編): 助産師の腕が試される時/麻酔管理だけじゃない! 無痛分娩に求められる助産技術【連載第8回】. ペリネイタルケア, 41(8), 817-824.
- 4) 田辺けい子, 野口翔平. (2022). 努責の誘導と分娩介助手技の工夫 (後編): 助産師の腕が試される時/麻酔管理だけじゃない! 無痛分娩に求められる助産技術【連載第9回】. ペリネイタルケア, 41(9), 88-95.
- 5) 田辺けい子, 野口翔平. (2022). 分娩第3期から早期産褥期 (初回歩行まで): 助産師の腕が試される時/麻酔管理だけじゃない! 無痛分娩に求められる助産技術【連載第10回】. ペリネイタルケア, 41(10), 67-74.
- 6) 田辺けい子, 野口翔平. (2022). 助産診断に生かす麻酔の知識: 助産師の腕が試される時/麻酔管理だけじゃない! 無痛分娩に求められる助産技術【連載第11回】. ペリネイタルケア, 41(11), 70-80.
- 7) 田辺けい子, 野口翔平. (2022). 安全で快適な麻酔下の分娩のためのチーム医療/協働と連携: 助産師の腕が試される時/麻酔管理だけじゃない! 無痛分娩に求められる助産技術【連載第12回 (最終回)】. ペリネイタルケア, 41(12), 84-90.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本母性看護学会 専任査読委員, 2010.4.～現在.
- 2) 日本母性衛生学会 幹事, 2013.8.～現在.
- 3) 日本母性衛生学会 専任査読委員, 2013.8.～現在.
- 4) メディカ出版「ペリネイタルケア」誌 編集協力委員, 2017.4.～現在.
- 5) 日本助産学会 専任査読委員, 2019.4.～現在.
- 6) 日本産科麻酔学会 社員, 2021.12.～現在.
- 7) 日本産科麻酔学会 編集委員, 2021.12.～現在.
- 8) 日本産科麻酔学会 学術委員, 2021.12.～現在.
- 9) 日本産科麻酔学会 広報委員, 2021.12.～現在.

5 社会貢献

- 1) 神奈川県立衛生看護専門学校 助産師課程 講義,
「無痛分娩における助産診断技術とケア」2コマ.

- 2) 神奈川県立衛生看護専門学校 第1看護学科 講義,
「看護研究Ⅰ」 (2年次) 15コマ.
「看護研究Ⅱ」 (3年次) 15コマ.
- 3) 国際医療福祉大学 看護学科 講義,
「リプロダクティブヘルス看護学方法論」
「リプロダクティブヘルス看護学概論」
- 4) 茨城県立医療大学助産学専攻科 講義, 「無痛分娩の助産ケア」

6 講演, 放送

- 1) FM FUJI (エフエム富士), ACTUS, Health and well-being コーナー出演: 無痛分娩について解説, 2023.1.3.
- 2) 田辺けい子. (2022). 硬膜外無痛分娩の助産ケアと母子関係への影響. 【講演】第58回日本周産期・新生児医学会学術集会.

7 学会等での活動

- 1) 一般演題: 「育児支援」座長. 第24回日本母性看護学会学術集会. 2022.6.26-7.1.
- 2) 一般演題: 「継続教育・キャリア支援/婦人科疾患」座長. 第63回日本母性衛生学会総会・学術集会. 2022.9.9.
- 3) 教育講演: 経膈分娩後の疼痛管理 座長. 第126回日本産科麻酔学会学術大会. 2022.11.27.
- 4) 第106回国家試験問題検討. 全国助産師教育協議会. 2023.1.1～2023.3.31.

8 学内教育活動

1) 担当科目

- | | |
|---------|---|
| *2年次科目 | リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ
問題に基づく学習法: PBL (チューター) |
| *3年生次科目 | リプロダクティブ・ヘルスケア実習 (科目責任者) |
| *4年生次科目 | 助産診断技術学Ⅱ
助産診断技術学Ⅳ (科目責任者)
ウイメンズヘルスケア (科目責任者)
助産学実習
臨床看護応用演習
統合実習
卒業研究 |

9 学内各種委員会活動

- 1) 学科学生委員会, 4年生クラス担任, 2022.4.1～2023.3.31.
- 2) 学科学生委員, 進路支援担当, 2022.4.1～2023.3.31.
- 3) 学科学生委員, 国家試験担当, 2022.4.1～2023.3.31.
- 4) 図書委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 5) 看護学教育評価に関するワーキンググループ, 2022.1.1～2023.3.31.
- 6) 看護領域研究科委員, 2022.4.1～2023.3.31.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 田辺けい子. フランスにおける「硬膜外麻酔分娩の助産ケア」実践と教育の実態調査. 学内研究助成 B, 760,500 円, 2022.4.1～2023.3.31
- 2) 田辺けい子. 助産師学生に対する硬膜外鎮痛分娩の教育：実践と評価. 令和 4 年度地域貢献研究センター研究事業, 193,500 円, 2022.4.1～2023.3.31

14 その他

マスコミ取材

- 1) インターネットメディア・コクリコ [cocreco], 「無痛分娩」まだ 9%弱 日本で普及が遅れる歴史・格差・出産観を専門家が解説, 2022.9.27.
URL <https://cocreco.kodansha.co.jp/general/topics/birth/G2osV>
- 2) インターネットメディア・コクリコ [cocreco], 「無痛分娩」体験者の肉声... 「出産の痛み無くてもいい」社会はいつ来る?, 2022.9.27.
URL https://cocreco.kodansha.co.jp/general/topics/birth/cw1IH?rec_type=related
- 3) 読売新聞 朝刊 暮らし面, 無痛分娩少ない日本 「陣痛で子どもに愛情」根強い思い込み, 2022.12.6.
- 4) 読売新聞 言論面, [あすへの考]【日本の出産事情】無痛分娩「逃げ」じゃない, 2023.2.12.

土井 英子（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 水戸優子, 間瀬由記, 渡邊恵, 安藤里恵, 佐々木杏子, 長島俊輔, ...宮芝智子. (2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒前・卒後フォローアップ研修の実施報告ー2年目の取り組みー. 神奈川県立保健福祉大学誌, 20(1), 23-34.

5 社会貢献

- 1) 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部保健所支援者として, 自宅療養者への看護支援活動を行った. 2022.7.1～2022.8.31.
- 2) 神奈川県立横須賀南高等学校系統別説明会「医療系」, 2022.3.20.

8 学内教育活動

- 1) 学部
成人看護学(急性期)Ⅱ, 成人看護学(急性期)実習, 災害看護論, 看護応用ゼミナール, 統合実習, 卒業研究.
- 2) 大学院
博士前期課程 1名指導補助教員.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科実習委員会, 2022.4.1～2023.3.31.
- 2) 看護学科FD・SD委員会, 2022.4.1～2023.3.31.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 土井英子研究代表者, 野村美香, 小林珠実, 大場美穂. 視覚化デバイスを用いた化学放射線療法に伴う口腔粘膜炎へのセルフマネジメント支援. 学術研究助成基金助成金基盤研究(C), 520千円, 2022.4.1～2023.3.31.
- 2) 大場美穂研究代表者, 真田弘美, 野村美香, 大江真琴, 峰松健夫, 竹君江, 小林珠実, 土井英子. 透析患者に対するテーラーメイドケアを目指した非侵襲的な皮膚生理機能評価方法の開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 1,040千円, 2022.4.1～2023.3.31.
- 3) 野村美香, 土井英子, 大場美穂, 小林珠実. 子宮頸がん検診の継続受診を促す統合的リスクコミュニケーションプロトコルの開発. 学術研究助成基金助成金基盤研究(C), 2017.4.1～2023.3.31.

中山 直子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

2 学術論文

- 1) Sato,R., Hayashi,N., Nakayama,N., Okimura,A.(2022) . Factors affecting the assessment of cancer cachexia by nurses caring for patients with advanced cancer undergoing chemotherapy: A cross-sectional survey. Asia-Pacific journal of oncology nursing, 9(9),100075-100075.
- 2) 臺 有桂, 田口敦子, 中山直子, 石川志麻, 加藤由希子, 宮川祥子. (2023). 神奈川県における保健師養成校の保健師教員による新型コロナウイルス感染症応援派遣活動の報告—健康危機管理における受援体制整備とネットワーク構築に焦点を当てて—. 神奈川県立保健福祉大学誌, 20(1), 35-47.

3 その他の著作

- 1) 中山直子, 斉藤恵美子, 大河内彩子, 神崎由紀, 矢島正榮, 荒木田美香子, 臺 有桂, 村嶋幸代. (2022). 保健師教育の評価の意義及び方向性について 教育評価準備委員会. 保健師教育, 6(1), 19-26.
- 2) 中山直子. (2022). 医療情報科学研究所 (編), クエスチョン・バンク別冊 第111回看護師国家試験問題解説 2023 第23版. 東京:メディックメディア.
- 3) 中山直子. (2022). 岡庭 豊 (編), 看護師・看護学生のためのレビューブック 2023 第24版(pp.19-23). 東京:メディックメディア.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 八王子市立南大沢中学校 学校運営協議会委員, 2012.4.～
- 2) 多摩ニュータウン学会 評議員, 2012.6.～
- 3) 日本健康教育学会代議員, 2018.6.～
- 4) NPO 法人ハンディキャブゆづり葉 理事, 2022.6.～
- 5) 横須賀市健康増進横須賀市健康増進計画・食育推進計画専門部会 委員, 2022.6.～
- 6) NPO 法人プラン B 監事, 2023.1.～

5 社会貢献

- 1) NPO 法人ハンディキャブゆづり葉 セルフケア支援, 2021.6.～
- 2) 全国保健師教育機関協議会 教育評価準備委員会委員, 2021.7.～
- 3) 石心会川崎幸病院看護部 看護研究支援, 2022.7.～
- 4) オープンキャンパス, 2022.8.6.
- 5) 横須賀市保健所 新型コロナウイルス感染症応援派遣:保健師業務, 2022.8.
- 6) 神奈川県保健師の仕事説明会 (県庁健康増進課・幹事校として担当), 2022.8.
- 7) 市町村保健師の管理者能力育成に向けたアドバイザー支援事業 (厚労省事業), 2022.10.～
- 8) 神奈川県保健師合同就職説明会 (県庁健康増進課・幹事校として担当), 2023.3.

6 講演、放送

- 1) 茅ヶ崎市保健師管理期研修 講師, 2023.1.31.
- 2) R4 年度 横須賀・三浦ブロックゆめクラブ大学「主観的健康感を高めて生き生きと生活するために」講師, 2022.10.25.
- 3) 川崎市健康福祉局医療政策部。「保健師等の専門職のためのデータ活用研修」講師, 2023.3.
- 4) 神奈川県鎌倉保健福祉事務所三崎センター. 令和 4 年度 健康危機管理研修会 「地域のみんなで考える防災対策」DIG を使って 演習担当, 2023.3.14.

7 学会等での活動

- 1) 中山直子, 久保美紀, 瀬在泉, 佐藤美樹. (2022). 保健医療データの活用と共分散構造分析-健康教育への展開と分析事例. 日本健康教育学会誌, 30Suppl, 142. 栃木(オンライン)
- 2) 高橋奈津子, 佐藤幹代, 中山直子, 米田昭子. (2022). 看護基礎教育における糖尿病の「語り」をいかしたセルフマネジメント支援教材の開発. 第 16 回日本慢性看護学会学術集会プログラム・抄録集, 49.
- 3) 瀬在泉, 中山直子, 田淵貴大. (2022). 幼児期のデジタルメディア使用についての関連要因. 第 81 回日本公衆衛生学会総会抄録集, 325.
- 4) 城川美佳, 中山直子. (2022). COVID-19 パンデミック対応の課題と工夫を共有しよう. 第 81 回日本公衆衛生学会総会. 自由集会.

8 学内教育活動

1) 学部

地域看護学Ⅱ, 地域看護学実習, 公衆衛生看護学演習Ⅰ・Ⅱ, 公衆衛生看護学実習, 公衆衛生看護活動論, 統合実習, 卒業研究, ヒューマンサービス総合演習, 解剖実習引率.

9 学内各種委員会活動

- 1) 衛生委員会, 2021.8.～
- 2) 学科教務委員, 2021.9.～
- 3) 学科教務委員会カリキュラム評価ワーキング, 2021.9.～
- 4) 看護領域研究科委員会, 2021.10.～
- 5) 学科学生委員会, 2022.4.～
- 6) JABNE 看護教育評価ワーキングメンバー, 2022.12.～

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 林 直子 (研究代表者), 小林京子, 鈴木久美, 森 明子, 中山直子. AYA 世代にある小児がんサバイバーの移行期ケアを支える看護者育成プログラムの開発. 日本学術振興会 科学研究費補助金 基盤研究 (B), 2017.4.1～2023.3.31.
- 2) 高橋奈津子 (研究代表者), 佐藤幹代, 中山直子, 米田昭子. 看護基礎教育における糖尿病の【語り】をいかしたセルフマネジメント支援教材の開発. 日本学術振興会 学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C), 2019.4.1～2023.3.31.

11 学内助成金の受託

- 1) 臺 有桂 (研究代表者), 高橋佐和子, 中山直子. 神奈川県における地域看護職間連携による健康危機管理ネットワーク構築に向けた基礎研究. 地域貢献研究センター研究助成, 2022.5.16- 2023.3.31.

12 受賞

- 1) 令和 4 年度 神奈川県公衆衛生協会研究奨励表彰.
農澤沙央里, 横溝由佳, 宮崎晃子, 中山直子. (2021). 新型コロナウイルス感染症における地域療養支援班自宅療養グループ県保健師の体制づくりについて. 第 67 回神奈川県公衆衛生学会, 神奈川県公衆衛生学会誌, 67, 39-40.

14 その他

- 1) 保健医療データ活用のための SPSS&Amos 実践研究会 代表.

松坂 由香里 (大学院保健福祉学研究科兼務)

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 神奈川県看護協会保健師職能委員会 委員 (1回/月 委員会活動)，2019.7.～
- 2) 日本家族看護学会専任査読委員，2021.4.1～
- 3) 日本家族看護学会第 29 回学術集会査読者，2022.4.～2022.5.
- 4) 日本家族看護学会評議員，2022.5.～

5 社会貢献

- 1) 神奈川県看護協会の保健師職能委員として，講演会・研修会(年 3 回)の企画・準備および運営を行った。2019.7.～

7 学会等での活動

- 1) 小泉織絵，井上玲子，櫻井大輔，鈴木和子，松坂由香里。(2022). 家族支援専門看護師有資格者に対するフォローアップ研修の効果. 日本家族看護学会第 29 回学術集会講演集，80.
- 2) 式守晴子，若杉早苗，豊島由樹子，松坂 由香里，鈴木和子。(2022). 地域における高齢者家族に対する家族看護の視点 —高齢者と未婚の子供の世帯への支援の場合—. 日本家族看護学会第 29 回学術集会講演集，99.

8 学内教育活動

- 1) 学部 (担当科目)
公衆衛生看護活動演習 I・II，公衆衛生看護管理論 II，公衆衛生看護学実習，統合実習，卒業研究.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科オープンキャンパス委員，2022.4.1～2023.3.31.
- 2) 看護領域研究科委員会，2022.4.1～2023.3.31.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 松坂由香里研究代表者. 行政保健師の家族支援実践力を高める教育プログラムの開発. 2020 年度～2023 年度 学術研究助成基金助成金 基盤研究 C，3640 千円，2020.4.1.～

吉田 安子（大学院保健福祉学研究科兼務）

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本母性看護学会誌専任査読委員，2017.6.～
- 2) 高知女子大学看護学会誌査読委員，2018.3.～

5 社会貢献

- 1) 国際医療福祉大学，「リプロダクティブヘルス看護学方法論（分娩期の看護）」，非常勤講師，2022.4.25，4.29，5.2.
- 2) 県立相模原弥栄高等学校，進路説明会 大学・短期大学系統指定学校別説明，2022.6.9.
- 3) 川崎市立川崎病院，2022年度事例研究段階指導及び発表会講評，講師，2022.6.～2023.2.
- 4) 神奈川県看護師等養成機関連絡協議会 調査・研究部会長，2022.6.～2023.3.
- 5) 令和4年度スーパーサイエンスハイスクール事業，Principia I 講師，2022.6.～2023.3.
- 6) 横須賀市立大津中学校，1年生「2022年度性教育講演会」講師，2022.7.2.
- 7) 横須賀市立大津中学校，2年生「2022年度性教育講演会」講師，2022.7.8.
- 8) 国際医療福祉大学，「リプロダクティブヘルス看護学概論」，非常勤講師，2022.10.4，10.25.
- 9) 神奈川県立永谷高等学校，進路説明会 系統別分野別分科会，2023.3.20.

8 学内教育活動

- 1) 学部
リプロダクティブ・ヘルスケアⅠ，リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ，
リプロダクティブ・ヘルスケア実習，
助産診断技術学Ⅲ，ウィメンズヘルスヘルスケア，助産学実習，
統合実習，卒業研究，

9 学内各種委員会活動

- 1) 教務委員会，2022.4～2023.3.
- 2) 研究倫理審査委員会，2022.4～2023.3.
- 3) 20周年記念事業ワーキンググループ，2022.4～2023.3.
- 4) 20周年記念事業ワーキンググループ，記念誌作成チーム，2022.4.～

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 柞淵恵美子研究代表，吉田安子研究分担者．妊娠中絶に対するアンチスティグマへの取り組みに関する研究．平成30年～令和5年学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，3,400千円，2018.6.～2023.3.
- 2) 吉田安子研究代表．LGBTQsの健康課題に関する看護教育プログラムの開発．令和4年～学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，3,000千円，2022.4.～

渡邊 千登世 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 渡邊千登世, 久保田聡美, 任和子. (2022). うまくいく! 看護マネジメントの教科書(pp. 2-5, 14-23, 26, 34-41, 46-48, 69, 71-73, 92-94, 97-98, 100, 104, 112, 114-120, 124-133, 150, 152-154, 165-166, 168-169, 171-172). 東京: 照林社.
- 2) 渡邊千登世, 西崎祐史. (2023). とにかく使える 検査値の見かた. 東京: 照林社.

2 学術論文

- 1) 渡邊千登世. (2022). 第30回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会理事会企画シンポジウム4 座長まとめ1. 「政策提言: 令和4年度診療報酬改定に向けての本学会からの提案」. (2022). 日本創傷・オストミー・失禁管理学会誌, 26(1), 19.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 一般財団法人 医療情報システム開発センター, 看護実践用語マスターメンテナンス作業班メンバー, 2004.4.1～通年.
- 2) 日本褥瘡学会, 評議委員, 2006.7.1～通年.
- 3) 日本創傷・オストミー・失禁管理学会, 理事・評議委員, 2009.4.1～2016.3.31, 2018.4.1～通年.
- 4) 横須賀市立病院運営委員会, 委員, 2018.4.1～通年.
- 5) 看護系学会等社会保険連合, 理事, 2019.4.1～通年.
- 6) 第31回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会, 会長, 2022.5.20～5.21. (WEB2022. 6.1～6.30)
- 7) Medical Excellence JAPAN 『四次元医療改革研究会』分科会#3 タスクフォースメンバー, 2022.6.22～2024.3.31.
- 8) 日本創傷・オストミー失禁管理学会, 第32回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会, プログラム委員会委員・査読委員, 2022.9.1～2023.7.

5 社会貢献

- 1) 神奈川県立上溝南高等学校分野別説明会, 2022.6.14.
- 2) 神奈川県立追浜高等学校1年 1名 大学訪問, 2023.1.17.

6 講演, 放送

- 1) 看護の証としての看護記録 (ZOOM). 松江医療センター, 2022.5.30.
- 2) 新人のための看護記録 (ZOOM). 埼玉県看護協会, 2022.6.2.
- 3) 認定看護管理者ファーストレベル教育課程講義, 「資源管理Ⅰ: 看護実践における情報管理」, 静岡県看護協会, 2022.6.5, 10.24.
- 4) 看護記録の実際 (ZOOM). 岡山県看護協会, 2022.8.5.
- 5) 認定看護管理者セカンドレベル教育課程講義, 「資源管理Ⅱ: 看護管理における情報管理-看護看護の評価・改善のための情報活用-」, 石川県看護協会, 2022.8.6.
- 6) 認定看護教育課程, 皮膚排泄ケア分野, 精神面のアセスメントとケア: セクシュアリティ

(ZOOM), 日本看護協会教育研修センター, 2022.9.12.

- 7) 認定看護教育課程, 皮膚排泄ケア分野, 皮膚・排泄ケア概論: 皮膚・排泄ケア領域に関する診療報酬及び社会保障, 日本看護協会教育研修センター (ZOOM), 2022.9.12.
- 8) あらためて学ぶ看護記録・実践過程を記録するためにおさえておきたい考え方とその実際 (ZOOM), 埼玉県看護協会, 2022.10.3.
- 9) 認定看護管理者セカンドレベル教育課程講義, 「資源管理Ⅱ: 看護管理における情報管理-看護看護の評価・改善のための情報活用-」, 山形県看護協会, 2022.10.7.
- 10) ディアケア スペシャルセミナー司会, 褥瘡最新トピックスと摂食嚥下ケアの実際～褥瘡最新ガイドライン+DESIGN-R®2020+摂食嚥下リハビリテーション技術, 2022.11.25.
- 11) 看護助手体験セミナー講演, 医療・看護の仕事について, (株)パースジャパン(日大病院), 2022.12.11.
- 12) 大阪府看護協会, 看護記録のあり方を学ぶ, 2023.1.17, 2.3.

7 学会等での活動

- 1) 渡邊千登世. (2022). 会長講演 WOC 領域のエクセレントサービスをデザインする. 第 31 回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会抄録集, 創傷・オストミー・失禁管理学会誌, 26(2), 85.
- 2) シンポジウム I 「医療におけるエクセレントサービスの実現に向けて～褥瘡チーム医療のイノベーション」座長. 第 31 回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会抄録集, 創傷・オストミー・失禁管理学会誌, 26(2), 123-124.
- 3) 渡邊千登世. (2022). シンポジウム I 演者, DESIGN-R®2020 を用いた褥瘡状態に関する臨床知識の構造化～ PCAPS 臨床プロセスチャートによるひとりひとりの患者状態とその推移のみえる化～. 第 31 回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会抄録集, 創傷・オストミー・失禁管理学会誌, 26(2), 125.
- 4) 特別講演 2 「サービスからホスピタリティーへ」座長. 第 31 回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会抄録集, 創傷・オストミー・失禁管理学会誌, 26(2), 100-101.
- 5) ワークショップ「」 WOC ナースのキャリア開発座長. 第 31 回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会抄録集, 創傷・オストミー・失禁管理学会誌, 26(2), 139-140.
- 6) 理事会企画 4 座長. 診療報酬・介護報酬における日本看護系学会等社会保険連合(看保連)の役割と機能～令和 6 年度改定に向けての活動への助言～. 第 31 回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会抄録集, 創傷・オストミー・失禁管理学会誌, 26(2), 157-158.
- 7) 渡邊千登世, 水流聡子他 2 名. (2022). 褥瘡臨床知識の構造化によるデジタルパスの開発とシステム実装によるデータドリブンチーム医療の実現. 第 42 回日本看護科学学会学術集会. 2022.12.3.
- 8) オーガナイズドセッション演者. 臨床看護知識とマネジメントの共有-看護計画・実施・アセスメントの DX 化. 第 7 回日本臨床知識学会. 2023.2.18.
- 9) 司会他 1 名. IE47 並列課題解決のための羅針盤: 計画記録の良質化・患者安全と逐次入力・超過勤務削減. 第 26 回日本看護管理学会. 2022.8.20.

8 学内教育活動

1) 学部

看護管理学（4年生）、看護関連法規（2年生）、看護とキャリアデベロップメント（4年生）、保健医療福祉論Ⅰ現場訪問とグループワーク（1年生）、ヒューマンサービス演習Ⅰグループワーク（4年生）、統合実習（4年生）、基礎看護学実習Ⅲ（3年生）、栄養教育総論1コマ（2年生）

2) 大学院

看護管理学・政策特論、看護管理学政策特論演習、コンサルテーション論、フィジカルアセスメント1コマ

3) 卒業研究3名担当，特別研究 研究指導1名担当，特別研究 研究指導補助2名担当。

4) 実践教育センター

- ① 実践教育センター認定看護管理者教育運営委員会，委員，2022.7.25.
- ② 認定看護管理者教育課程 セカンドレベル「組織管理論Ⅱ：組織マネジメントの実際：組織の変革」講義，2022.7.28.
- ③ 認定看護管理者教育課程 ファーストレベル「質管理Ⅰ：サービスの基本概念」講義，2022.12.2.
- ④ 認定看護管理者教育課程 ファーストレベル「資源管理Ⅰ：医療・看護情報の種類と特徴、情報管理における倫理的課題（情報リテラシー）」講義，2022.12.2.
- ⑤ 認定看護管理者教育課程 セカンドレベル「資源管理Ⅱ：看護の評価・改善のための情報活用」講義，2022.8.4.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護領域研究科委員会，2018.4.1～通年.
- 2) 看護学科教員会議，2018.4.1～通年.
- 3) 学部教授会，2018.4.1～通年.
- 4) 学部研究科会議，2018.4.1～通年.
- 5) 人権・倫理委員会，2020.4.1～通年.
- 6) 自己評価専門部会，2020.4.1～通年.
- 7) 2023年度大学院博士前期課程入試問題作成委員，2022.7
- 8) 看護学科選挙管理委員会，2023.1.5～2.1.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 渡邊千登世. チーム変革型認知症高齢者尿失禁ケアプログラムの開発と評価. 平成30年度～平成31年度 科学研究費助成事業 研究活動スタート支援，2,340千円，2019.10.～2023.3.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 渡邊千登世. 病院と地域を横断して働く新人看護師教育プログラム開発研究. 研究助成B（奨励研究），500,316円，2022.6.1～2023.3.31.

阿保 真由美

5 社会貢献

- 1) 神奈川県立市ケ尾高等学校 2年対象模擬授業体験授業, 高校生のメンタルヘルスと看護職という仕事について, 2022.5.9.
- 2) 高校生向け大学説明会模擬授業, 高校生のメンタルヘルスと看護職という仕事について, 2022.7.9.
- 3) オープンキャンパス 個別相談責任者, 2022.8.6～2022.8.7.

6 講演

- 1) 令和4年度実践教育センター看護実習指導者講習会(病院等), 人間関係的看護論再構成講師, 2022.7.4.

7 学会等での活動

- 1) 阿保真由美, 渡辺純子. (2022). 措置入院者へ入院先で実践されるケア内容. 日本精神保健看護学会第32回学術集会抄録集, 94. 2022.5.30～2022.6.30 オンデマンド配信.

8 学内教育活動

- 1) 心のしくみ, 精神看護学Ⅰ, 精神看護学Ⅱ, 統合実習, 精神看護学実習, 卒業研究.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科教務委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 2) 看護学科オープンキャンパス委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 3) 看護学科設備備品委員, 2022.4.1～2023.3.31.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 阿保真由美研究代表者, 渡辺純子研究分担者. 措置入院者における退院支援に向けたケア技術の整備と看護ガイドラインの開発. 令和2年度日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C), 208千円, 2020.4.1～2023.3.31.

安藤 里恵

2 学術論文

- 1) 奥井良子, 白水真理子, 間瀬由記, 安藤里恵, 中原慎二, 谷口綾子. (2022). 健康教育イベントへの参加が身体活動および健康関連 QOL に与える影響. 看護科学学会誌, 42, 81-91.
- 2) 水戸優子, 間瀬由記, 渡邊恵, 安藤里恵, 佐々木杏子, 長島俊輔, 森朱輝, 細谷陽, 星美鈴, 加藤木真史, 土井英子, 黒河内仙奈, 西名諒平, 川名るり, 谷口千絵, 宮芝智子(2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒前・卒後フォローアップ研修の実施報告—2年目の取り組み—. 神奈川県立保健福祉大学誌, 20, 23-34.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本糖尿病教育・看護学会編集委員会, 専任査読者, 2022.10.1～

5 社会貢献

- 1) タイのコンケン大学との共同カンファレンスにおいて, 主催者の一員として企画及び当日の運営に関わった, 2023.3.14.
- 2) オープンキャンパス, 看護学科個別相談, 2022.8.7.
- 3) 岩手県立大学大学院, 研究指導, 2023.1.～

7 学会等での活動

- 1) 佐藤由貴子, 柳場真樹, 富樫たつ子, 中島朋美, 池野みゆき, 藤田峰子, 安藤里恵. (2022). 透析中のベルト電極式骨格筋電気刺激がフレイルを呈する患者への身体機能に与える影響. 第 67 回日本透析医学会学術集会 (横浜), 示説発表. 2022.7.1～3.
- 2) 安藤里恵, 関根聡子, 白水真理子. (2022). 看護学科 3 年次のオンラインを併用した成人看護学(慢性期)実習での学び. 第 31 回日本教育看護学会学術集会 (オンライン開催), 示説発表. 2022.8.18.
- 3) 奥井良子, 安藤里恵, 白水真理子, 青木美智子, 尾崎順子, 吉田多紀. (2022). 働き盛りの患者さんの治療中断のために看護職ができること—援助の課題を克服するには—. 第 27 回日本糖尿病教育・看護学会学術集会 (大阪), 交流集会. 2022.9.17～18.
- 4) 安藤里恵, 白水真理子, 間瀬由記. 糖尿病療養指導の専門性を有する看護師による成人期にある人への受診中断予防のための援助. (2022). 第 27 回日本糖尿病教育・看護学会学術集会 (大阪), 示説発表. 2022.9.17～18.

8 学内教育活動

- 1) 学部
成人看護学(慢性期) I, 成人看護学(慢性期) II, 成人看護学(慢性期)実習, 統合実習, 卒業研究, 臨床看護応用演習, 高齢者看護学実習.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科実習委員会, 2022.4.1～2023.3.31.

- 2) 看護学科学生委員会，3年生担任，2022.4.1～2023.3.31.
- 3) 看護学科設備備品委員会，2022.4.1～2022.09.30.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 白水真理子研究代表者，安藤里恵，関根聡子，奥井良子，中原慎二．看護職主導による2型糖尿病未治療改善・治療中断予防プログラムの開発．学術研究助成基金助成金 基盤研究（C），3400千円，2019.4.1～2023.3.31.

佐々木 杏子

1 著書

- 1) 佐々木杏子. (2022). 第3章 主要な症状を示す対象者への看護 H 安全や生体防御機能に関連する症状を示す対象者への看護. 香春知永(著者代表), 系統看護学講座 基礎看護学(4)臨床看護総論 第7版(pp.194-204). 東京: 医学書院.

2 学術論文

- 1) 水戸優子, 間瀬由記, 渡邊恵, 安藤里恵, 佐々木杏子, 長島俊輔, 森朱輝, 細谷陽, 星美鈴, 加藤木真史, 土井英子, 黒河内仙奈, 西名諒平, 川名るり, 谷口千絵, 宮芝智子. (2023). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒前・卒後フォローアップ研修の実施報告ー2年目の取り組みー. 神奈川県立保健福祉大学誌, 20, 23-34.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護技術学会研究活動推進委員会委員, 2018.4.～
- 2) 看護人間工学会, 評議員, 2021.4.～
- 3) 日本看護技術学会第20回学術集会 企画委員, 2021.4.～2022.11.
- 4) 第31回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会 企画委員, 2021.4.～2022.5.

5 社会貢献

- 1) 出張講義, 湘南学院高等学校 分野説明会, 2022.7.1.
- 2) 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部保健所, 横須賀市保健所応援者, 2022.7.29～2022.8.17.
- 3) 看護学科 オープンキャンパス個別相談, 2022.8.6.
- 4) 看護職員卒前・卒後フォローアップ研修 演習・運営補助, 2023.3.22.

7 学会等での活動

- 1) 長島俊輔, 渡邊恵, 加藤木真史, 佐々木杏子, 水戸優子. (2022). 教育用模擬電子カルテを用いて看護実践能力を育むー教育実践の効果と今後の展望ー. 日本看護学教育学会第32回学術集会.
- 2) 佐々木杏子, 大久保暢子. (2022). 看護イノベーションの持続可能性に関する影響要因文献レビュー. 日本看護技術学会第20回学術集会.
- 3) 佐々木杏子, 大久保暢子. (2023). 看護ケアの継続的な実践を示す様々な概念の検討. 第10回日本ニューロサイエンス看護学会学術集会.
- 4) 水戸優子, 長島俊輔, 森朱輝, 渡邊恵, 佐々木杏子, 加藤木真史, 荻原典子, 高木里佳, 小池美智子. (2022). 新人看護師の看護技術トレーニングシステムの開発と効果ーAR法と手順書使用法との比較. 日本看護技術学会第20回学術集会講演抄録集.
- 5) 水戸優子, 長島俊輔, 森朱輝, 佐々木杏子, 渡邊恵, 加藤木真史. (2022). 新人看護師の看護技術トレーニングシステムの開発ー静脈採血におけるAR法と手順書を用いたトレーニング工程の動作分析ー. 第42回日本看護科学学会学術集会.

8 学内教育活動

1) 学部

ヘルスアセスメント論，看護技術論Ⅰ，看護技術論Ⅱ，看護技術論Ⅲ，基礎看護学実習Ⅰ，基礎看護学実習Ⅱ，基礎看護学実習Ⅲ，統合実習，卒業研究。

2) 実践教育センター

現象の概念化Ⅱ「文献検索」「研究論文のクリティーク」「論文の書き方」

9 学内各種委員会活動

1) 看護学科教務委員会，2022.4.1～2023.3.31.

2) 看護学科時間割編成ワーキング，2022.4.1～2023.3.31.

3) 看護学教育評価に関するワーキンググループ，2022.12.1～2023.3.31.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

1) 佐々木杏子代表者，大久保暢子．革新的看護技術が医療現場に実装されるための因子の特定とその構造．学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，520 千円，2022.4.1.～2023.3.31.

2) 桑本暢子代表者，佐々木杏子，南川貴子，百田武司，武田保江．重度脳卒中患者に対する家族参加型背面開放座位ケアプログラムの構築と評価．科学研究費補助金 基盤研究(B)，1950 千円，2022.4.1～2023.3.31.

3)

11 学内研究助成金の受託

1) 渡邊恵研究代表者，長島俊輔，加藤木真史，佐々木杏子，森朱輝，水戸優子，藤田峰子，長山洋史，池田公平，黒澤千尋，五味郁子，樋口良子，福岡梨紗，玉川淳，高橋恭子，岸川学，志村華絵．事例提供ツールとしての模擬電子カルテの開発と導入～多職種連携能力育成を意図した事例学習プログラムの検討と教育評価～．令和4年度学長推薦研究費，2,500 千円，2022.7.19～2023.3.31.

2) 水戸優子研究代表者，佐々木杏子分担研究者．新人看護師のための看護技術トレーニング用 AR（拡張現実）コンテンツの教育者-実践者による共同開発と評価．神奈川県立保健福祉大学地域貢献研究センター助成，186,441 円，2022.4.1～2023.3.31.

末田 千恵（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 黒河内仙奈, 間瀬由記, 末田千恵. (2023), 高齢者ボランティア活動に関する成人・高齢者を対象とした基礎調査: 混合研究法による課題の検討. 神奈川県立保健福祉大学誌, 20(1), 49-60.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 狛江市介護保険推進市民協議会委員, 2003.12.～
- 2) 狛江市高齢小委員会委員, 2015.11.～
- 3) 大磯町高齢者福祉計画策定委員会委員, 2017.4.～
- 4) 藤沢市介護認定審査会委員, 2017.4.～

5 社会貢献

- 1) 2022 年度教員・教育担当者養成課程看護コース看護教育課程論 (在宅看護論), 実践教育センター, 2022.7.4.
- 2) オープンキャンパス, 2022.8.5.
- 3) 新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部自宅療養支援, 厚木保健福祉事務所大和センター, 2022.7.29, 8.2, 8.4, 8.9, 8.18, 8.23, 8.25, 9.1, 9.8, 9.15.

6 講演, 放送

- 1) 三浦市ファミリー・サポート・センター研修会, 講師, 2022.11.15.
- 2) ずしファミリー・サポート・センター支援会員研修会, 講師, 2022.6.23, 2022.11.10.
- 3) 模擬授業, 神奈川県相模原弥栄高等学校, 2022.11.2.

7 学会等での活動

- 1) 第31回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会 (2022.5.20-21.オンライン開催) 主催事務局担当. 2021.4.～2022.12.
- 2) キーセッション5「人生に寄り添い暮らしを支援する在宅ケアのわざ」座長. 日本看護技術学会第20回学術集会. 2022.11.6.

8 学内教育活動

- 1) 学部
在宅看護学, 在宅看護学実習, 統合実習, 卒業研究, 保健医療福祉論 I.
- 2) 大学院
地域看護学特論, 地域看護学演習, がん看護学特論.

9 学内各種委員会活動

- 1) クラス担任 (2年生), 2021.4.～2023.3.
- 2) 学科学生委員会, 2021.4.～2023.3.

- 3) 学科実習委員会, 2021.4.～2023.3.
- 4) 広報委員会, 2022.4.～2023.3.
- 5) JABNE 評価ワーキンググループ, 2022.12.～2023.3.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 末田千恵 (研究代表者), 黒河内仙奈, 河原智江. 在宅看取り支援におけるケアマネジャーの自己評価尺度とスキルアップ支援ツールの開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 3100 千円, 2022.4.～2025.3.
- 2) 黒河内仙奈 (研究代表者), 末田千恵. 脳卒中患者に対する退院前訪問指導マニュアルの開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 100 千円, 2020.4.～2023.3.
- 3) 山下真裕子 (研究代表者), 末田千恵. ソーシャルインクルージョンに向けた新たな障害者雇用システムの構築. 2022 年度東京都公立大学傾斜的研究費, 1350 千円, 2022.4.～2023.3.
- 4) 黒河内仙奈 (研究代表者), 岸川学, 池田公平, 長島俊輔, 田中和美, 樋口良子, 福岡梨紗, 渡邊恵, 末田千恵. 地域特性を反映した領域横断型学習教材の開発. 研究助成 A, 362,970 円, 2022.6.2～2023.3.31.
- 5) 岸川学 (研究代表者), 黒河内仙奈, 池田公平, 長島俊輔, 田中和美, 樋口良子, 福岡梨紗, 渡邊恵, 末田千恵. 谷戸地区で暮らす住民の健康増進に向けた支援の検討. 地域貢献研究センター研究助成, 192,307 円, 2022.4.1～2023.3.31.

長島 俊輔

2 学術論文

- 1) 水戸優子, 間瀬由記, 渡邊恵, 安藤里恵, 佐々木杏子, 長島俊輔, 森朱輝, 細谷陽, 星美鈴, 加藤木真史, 土井英子, 黒河内仙奈, 西名諒平, 川名るり, 谷口千絵, 宮芝智子. (2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒前・卒後フォローアップ研修の実施報告—2年目の取り組み—. 神奈川県立保健福祉大学誌, 20(1), .23-34.
- 2) Nagashima, S., Mito, Y., Katogi, M., Watanabe, M., Sasaki, K. (2022). Development of nursing educational material using augmented reality technologies. In Noro K., & Menozzi M, Report of the International Symposium on Medical Care and Ergonomics, JES System Conference 2022. 人間工学, 58(3), 146.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護技術学会 研究活動推進委員会 委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 2) 日本看護技術学会 日本看護技術学会誌 専任査読委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 3) 第20回日本看護技術学会学術集会 企画委員, 2022.4.1～2023.3.31.

5 社会貢献

- 1) 「ジョブボン」プロジェクト
一般社団法人ワーキングバリアフリーが運営する「ジョブボン」プロジェクトの大学窓口を担当した。障がい者の雇用支援として、不要になった書籍の回収をよびかけ、学内に回収用のブックポストを設置した。2022.4.1～2023.3.31.

6 講演, 放送

- 1) 長島俊輔. (2022.7.14). あなたの時計は今何時?～体内時計を整えてしっかり眠ろう～. 出張講義: 神奈川県立保土ヶ谷高校.
- 2) 長島俊輔. (2022.8.23). あなたの時計は今何時?～体内時計を整えてしっかり眠ろう～. 出張講義: 神奈川県立金井高校.
- 3) 長島俊輔. (2022.11.25). 睡眠からみた高齢者の健康と労働安全. オンデマンド講演会: 日産自動車株式会社 日産夏島会.
- 4) 長島俊輔. (2022.12.22). 睡眠のメカニズムを学ぶ. 講演: 鎌倉市 かまくらシニア健康大学.

7 学会等での活動

- 1) 水戸優子, 長島俊輔, 森朱輝, 渡邊恵, 佐々木杏子, 渡邊恵, 加藤木真史, 小池美智子, 高木里佳. (2022). 新人看護師のための看護技術トレーニング用 AR コンテンツの開発と評価. 第4回看護人間工学会学術集会.
- 2) 黒河内仙奈, 長島俊輔, 岸川学, 池田公平, 樋口良子, 田中和美. (2022). 谷戸地区で暮らす高齢者の健康増進活動に関する実態調査. 日本老年看護学会第27回学術集会抄録集, 185.
- 3) 長島俊輔, 岸川学, 池田公平, 田中和美, 樋口良子, 黒河内仙奈. (2022). 谷戸地区に住

む高齢者の睡眠とフレイルの関連. 第12回ヒューマンサービス研究会.

- 4) 水戸優子, 長島俊輔, 森朱輝, 渡邊恵, 佐々木杏子, 加藤木真史, 荻原典子, 高木里佳, 小池美智子. (2022). 新人看護師の看護技術トレーニングシステムの開発と効果—AR法と手順書使用法との比較—. 日本看護技術学会第20回学術集会.
- 5) 佐々木新介, 小池祥太郎, 長島俊輔, 首藤英里香, 倉本直樹. (2022). 研究活動推進委員会企画 第4回若手の会 若手研究者の取り組み～静脈穿刺と移動動作に関する若手研究の紹介～. 日本看護技術学会第20回学術集会.
- 6) 鮫島輝美, 菊原美緒, 合田友美, 鈴木智恵子, 水戸優子, 長島俊輔. (2022). 看護教育の授業実践におけるデジタル教材の活用方法について考える. 第42回日本看護科学学会学術集会.
- 7) 水戸優子, 長島俊輔, 森朱輝, 佐々木杏子, 渡邊恵, 加藤木真史. (2022). 新人看護師の看護技術トレーニングシステムの開発—静脈採血におけるAR法と手順書を用いたトレーニング工程の動作分析—. 第42回日本看護科学学会学術集会.

8 学内教育活動

1) 学部

看護技術論Ⅰ, 看護技術論Ⅱ, 看護技術論Ⅲ, ヘルスアセスメント論, 問題に基づく学習法 (Problem-based Learning), 看護応用ゼミナール, ヒューマンサービス総合演習, 基礎看護学実習Ⅰ, 基礎看護学実習Ⅱ, 基礎看護学実習Ⅲ, 統合実習, 卒業研究, Academic Writing (補講), 卒前フォローアップ研修, 卒後フォローアップ研修.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科実習委員会 委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 2) 看護学科FD・SD委員会 委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 3) 神奈川県立保健福祉大学大学誌 査読委員, 2022.9.29～2022.10.14.
- 4) 学内実習ステーションワーキンググループ メンバー, 2023.1.～

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 長島俊輔 (研究代表者). 交代制勤務の負担軽減に向けた看護師の朝型・夜型別夜勤適応策の確立. 令和4年度科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 若手研究, 1,690千円, 2020.4.1～2023.3.31.
- 2) 加藤木真史 (研究代表者), 加藤京里, 栗田愛, 菅原啓太, 長島俊輔. 2週間の排便日誌から排便パターンを分類する新しい看護アセスメント方法の確立. 令和4年度科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 4,030千円. 2022.4.1～2026.3.31.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 黒河内仙奈 (研究代表者), 岸川学, 池田公平, 長島俊輔, 田中和美, 樋口良子, 福岡梨紗, 渡邊恵, 末田千恵. 地域特性を反映した領域横断型学習教材の開発. 研究助成A, 362千円, 2022.6.2～2023.3.31.
- 2) 水戸優子 (研究代表者), 加藤木真史, 渡邊恵, 佐々木杏子, 長島俊輔, 森朱輝, 小池美智子, 鈴木章子, 山形理恵, 大野直子, 宮田久美子, 高木里佳. 新人看護師のための看護

技術トレーニング用 AR(拡張現実)コンテンツの教育者—実践者による共同開発と評価.
地域貢献研究センター研究事業, 188 千円, 2021.4.1～2023.3.31.

- 3) 渡邊恵(研究代表者), 長島俊輔, 加藤木真史, 佐々木杏子, 森朱輝, 水戸優子, 藤田峰子, 長山洋史, 池田公平, 黒澤千尋, 五味郁子, 樋口良子, 福岡梨紗, 玉川淳, 高橋恭子, 岸川学, 志村華絵. 事例提供ツールとしての模擬電子カルテの開発と導入～多職種連携能力育成を意図した事例学習プログラムの検討と教育評価～. 令和4年度学長推薦研究費, 2,500 千円, 2022.7.19～2023.3.31.

西名 諒平（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 増田真也, 岩田真幸, 西名諒平, 清水称喜, 中田諭, 村山有利子, 西川菜央, 辻尾有利子, 戈木クレイグヒル滋子. (2022). テキストマイニングによる集中治療室入室児の親の不安の検討. *Journal of Health Psychology Research*, 35(1), 43-52.
- 2) 水戸優子, 間瀬由記, 渡邊恵, 安藤里恵, 佐々木杏子, 長島俊輔, 森朱輝, 細谷陽, 星美鈴, 加藤木真史, 土井英子, 黒河内仙奈, 西名諒平, 川名るり, 谷口千絵, 宮芝智子. (2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒前・卒後フォローアップ研修の実施報告ー2年目の取り組みー. *神奈川県立保健福祉大学誌*, 20(1), 23-34.

5 社会貢献

- 1) 慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科 博士前期課程「質的研究法」非常勤講師, 2022.4.1～2022.9.30.
- 2) ヒューマンサービス公開講座 企画運営, 2022.5.21, 2022.10.22.
- 3) 神奈川県立こども医療センター エキスパートナースコース 研究支援, 2022.10.27, 2022.11.10, 2023.2.7.
- 4) 神奈川県立追浜高等学校 探究活動 インタビュー調査協力, 2023.1.16.
- 5) Khon Kaen University とのオンラインカンファレンスの企画運営補助, 2023.1.18.

7 学会等での活動

- 1) 西名諒平, 戈木クレイグヒル滋子. (2022). 看取りへの後押し-PICU で子どもを亡くす両親への働きかけ. 第 29 回小児集中治療ワークショップ抄録集, 156.
- 2) 西名諒平, 戈木クレイグヒル滋子. (2022). 質的アプローチの多様性への理解をひろげる - 「生きづらさ」をめぐるデータ分析から- グラウンデッド・セオリー・アプローチによる検討. 日本質的心理学会第 19 回大会プログラム抄録集, 16-17.

8 学内教育活動

- 1) 学部
小児看護学 I, 小児看護学 II, 小児看護学実習, 統合実習 (小児看護学領域), 卒業研究, Problem-based Learning.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科実習委員会, 委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 2) 看護学科設備・備品委員会, 委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 3) 学部入試委員会 オープンキャンパス委員会, 委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 4) 研究委員会 動物実験専門部会, 委員, 2022.4.1～2023.3.31.
- 5) 地域貢献研究センター 地域貢献部門, 委員, 2022.4.1～2023.3.31.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 戈木クレイグヒル滋子 (研究代表者), 西名諒平. PICU で終末期を迎えた子どもの両親

への情報提供と end-of-life ケア. 学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C), 4290 千円,
2020.4.1～2023.3.31.

渡邊 恵 (大学院保健福祉学研究科兼務)

2 学術論文

- 1) Nagashima, S., Mito, Y., Katogi, M., Watanabe, M., Sasaki, K. (2022). Development of nursing educational material using augmented reality technologies. In Noro K., & Menozzi M, Report of the International Symposium on Medical Care and Ergonomics, JES System Conference 2022. 人間工学, 58(3), 146.
- 2) 渡邊恵, 飯岡由紀子, 常盤文枝, 朝日雅也. (2022). 「バイタルサインの正確な測定 実践能力チェックリスト (VSAM チェックリスト)」の開発および信頼性・妥当性の検証. 日本看護科学会誌, 42, 111-120.
- 3) 渡邊恵, 飯岡由紀子, 常盤文枝, 朝日雅也. (2022). 看護基礎教育における正確な血圧測定のための「状況基盤型教育プログラム」の開発と効果の検証: 無作為化比較対照試験. 日本看護科学会誌, 42, 528-539.
- 4) 水戸優子, 間瀬由記, 渡邊恵, 安藤里恵, 佐々木杏子, 長島俊輔, ...宮芝智子. (2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒前・卒後フォローアップ研修の実施報告—2年目の取り組み—. 神奈川県立保健福祉大学誌, 20(1), 23-34.

3 その他の著作

- 1) 渡邊恵. (2023). 看護教員のつぶやき no.5 時代に合わせた技術教育方法の見直しを 血圧測定に焦点をあてて. 看護教育, 64(1), 50-53.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護技術学会第20回学術集会 副事務局長兼企画実行委員長として活動, 通年.

5 社会貢献

- 1) 神奈川県立保健福祉大学看護学科オープンキャンパス, 相談コーナー担当, 2022.8.6.
- 2) 神奈川県立保健福祉大学看護学科, 新人看護職員卒前・卒後フォローアップ研修講師「大学教員から教わる看護実践ポイント 上手な記録の書き方・計画の立て方 バイタルサインの活かし方」, 2022.8.19.

7 学会等での活動

- 1) 渡邊 恵, 長島俊輔, 加藤木真史, 佐々木杏子, 水戸優子. (2022). 教育用模擬電子カルテを用いて看護実践能力を育む ～教育実践の効果と今後の展望～. 日本看護学教育学会第32回学術集会. 交流セッション, WEB開催. 2022.8.7.
- 2) 水戸優子, 長島俊輔, 森朱輝, 佐々木杏子, 渡邊恵, 加藤木真史, 小池美智子, 高木里佳. (2022). 新人看護師のための看護技術トレーニング用 AR コンテンツの開発と評価. 第4回看護人間工学会学術集会 (口頭). ハイブリッド開催. 2022.9.23.
- 3) 渡邊恵. (2022). 入院患者の寝床環境用具の活用実態および看護基礎教育課程における「ベッドメイキング」の教授内容に関する考察. 日本看護技術学会第20回学術集会 (示説). WEB開催. 2022.11.5-30.
- 4) 水戸優子, 長島俊輔, 森朱輝, 渡邊恵, 佐々木杏子, 加藤木真史, 荻原典子, 高木里佳,

小池美智子. (2022). 新人看護師の看護技術トレーニングシステムの開発と効果—AR法と手順書使用法との比較—. 日本看護技術学会第20回学術集会(口頭). WEB開催. 2022.11.6.

- 5) 水戸優子, 長島俊輔, 森朱輝, 佐々木杏子, 渡邊恵, 加藤木真史. (2022). 新人看護師の看護技術トレーニングシステムの開発—採血におけるAR法と手順書を用いたトレーニング工程の動作分析—. 第42回日本看護科学学会学術集会(口頭). ハイブリッド開催. 2022.12.3.

8 学内教育活動

- 1) ヘルスアセスメント論, 看護技術論Ⅰ, 看護技術論Ⅱ, 看護技術論Ⅲ, 基礎看護学実習Ⅰ, 基礎看護学実習Ⅱ, 基礎看護学実習Ⅲ, 統合実習, 卒業研究, ヒューマンサービス総合演習.
- 2) チアリーダーディングサークル「A-wins」顧問.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科学生委員, 通年.
- 2) 1年次生クラス担任, 通年.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 渡邊 恵. 電子デバイスを用いた正確なバイタルサイン測定の実践能力獲得に向けた技術教育革変. 令和2年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 2,990千円, 2020.4.1～2023.3.31.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 渡邊恵研究代表者, 長島俊輔, 加藤木真史, 佐々木杏子, 森朱輝, 水戸優子, 藤田峰子, 長山洋史, 池田公平, 黒澤千尋, 五味郁子, 樋口良子, 福岡梨紗, 玉川淳, 高橋恭子, 岸川学, 志村華絵. 事例提供ツールとしての模擬電子カルテの開発と導入～多職種連携能力育成を意図した事例学習プログラムの検討と教育評価～. 令和4年度学長推薦研究費, 2,500千円, 2022.7.19～2023.3.31.
- 2) 黒河内仙奈研究代表者, 岸川学, 池田公平, 長島俊輔, 田中和美, 樋口良子, 福岡梨紗, 渡邊恵, 末田千恵. 地域特性を反映した領域横断型学習教材の開発. 令和4年度学内研究助成A, 362千円, 2022.6.2～2023.3.31.
- 3) 岸川学研究代表者, 黒河内仙奈, 池田公平, 長島俊輔, 田中和美, 樋口良子, 福岡梨紗, 渡邊恵, 末田千恵. 谷戸地区で暮らす住民の健康増進に向けた支援の検討. 地域貢献研究センター研究助成, 192千円, 2022.4.1～2023.3.31.
- 4) 水戸優子研究代表者. 新人看護師のための看護技術トレーニング用AR(拡張現実)コンテンツの教育者—実践者による共同開発と評価. 令和4年度地域貢献センター研究助成, 186千円, 2022.4～2023.3.

後藤 雅子

2 学術論文

- 1) 李剣, 後藤雅子, 岡澄子. (2023). 医療的ケアが必要な子どもたちの教育の現状に関する考察—看護の視点から—. アジア教育文化ジャーナル, 5, 1-16.

5 社会貢献

- 1) 一般社団法人日本体験学習研究所, ラボラトリー体験学習基礎講座 研修講師, オンライン講座, 2022.6.25-26.
- 2) 社会福祉法人みなと舎, 重症心身障害児への看護支援・研究支援, 神奈川県横須賀市, 10月から毎月1~4回.
- 3) 一般社団法人日本体験学習研究所, T グループ (New Human Interaction Laboratory with T-group & Narrative Approach) オブザーバー, 長野県木曾郡, 2022.10.7~13.
- 4) 一般社団法人日本体験学習研究所研究員 2018.7.1~2023.3.31.

7 学会等での活動

- 1) 李剣, 後藤雅子. (2022). 医療的ケアが必要な子どもたちの教育の現状. 中日教育研究会 2022 年度シンポジウム.
- 2) 後藤雅子. (2022). LTD 話し合い学習法を用いた臨地実習のふりかえり 一少人数での実施による効果について一. 日本協同教育学会第 18 回大会要旨集録, 50-51.
- 3) 後藤雅子, 野崎邦子, 白根奈巳, 谷川亮太. (2022). 協同の視点を取り入れた職場の可能性Ⅲ. 日本協同教育学会第 18 回大会要旨集録, 36-37.

8 学内教育活動

- 1) 在宅看護学. 授業資料準備, 授業運営サポート, リアクションペーパー回収, 出欠簿管理, 外部講師授業後レポート対応, 授業実施(1回), 演習実施(1回), 提出物評価, 試験監督補助者など. 演習・授業とも学生同士の対話を取り入れるバズ学習の方法を取り入れて実施した.
- 2) 養護概論. 授業準備支援, 授業後レポート回収支援, 外部講師授業後レポート送付.
- 3) 学校保健論Ⅰ. 授業サポート(授業開始前準備, 授業資料準備印刷, 授業後出欠確認, リアクションペーパー回収支援など), 外部講師授業後レポート送付.
- 4) 養護教諭課程学生選抜試験準備サポート.
- 5) 総合演習 (養護教諭). 外部講師授業後レポート送付.
- 6) 教職実践演習 (養護教諭). 外部講師授業後レポート送付.
- 7) 統合実習 (在宅). 在宅看護学学生 1 名実習先指導担当.
- 8) 統合実習 (養護). 養護教諭課程学生 2 名実習先指導担当.
- 9) 在宅看護学実習. 担当学生 15 名 (1 クール 5 名 3 施設 3 クール) 実習指導.
- 10) 卒業研究指導 2 名 (臺教授と共に) および評価, 副査 3 名の評価.
- 11) 卒業研究発表会準備, 運営.
- 12) 疾病と治療Ⅰ. 前期試験監督補助者.
- 13) 卒業研究評価とりまとめサポート.

- 14) 体のしくみⅡ．解剖見学実習引率，2023.2.20.
- 15) 卒前フォローアップ教育のサポート，2023.3.2.

9 学内各種委員会活動

- 1) 設備備品担当委員会．プリンター動作確認 5 月，管理簿の管理（共有備品リスト・乾燥室管理簿・備品貸借ノート・実習室予約簿の次年度分作成等），2022.4.1~2023.3.31.
- 2) 学部入試委員会オープンキャンパス．キャンパスツアー担当，ミニオープンキャンパス担当，手旗作成担当など，2022.4.1~2023.3.31.
- 3) 2023 年度学部入試．学校推薦型選抜試験会場設営当日誘導係，および会場撤収作業.
- 4) 大学入学共通テスト．試験監督，2023.1.14.
- 5) 前期試験．試験監督補助.
- 6) 2022 年度入学式式典担当．入学式実行委員および入学式当日担当者.
- 7) 大学開学 20 周年記念式典・講演・リレートーク．舞台係担当.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 後藤雅子．在宅での重症心身障がい児にかかわる訪問看護師のリソースに関する研究—訪問看護師の成長過程を支えるプログラム構築に向けた調査—．公益財団法人在宅医療助成優美記念財団 2021 年度後期一般公募「在宅医療研究への助成」，395,884 円，2022.2.1~2023.9.30.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 後藤雅子．医療的ケア児にかかわる訪問看護師のリソースに関する文献検討．地域貢献研究センター研究事業，45,150 円，2022.4.1~2023.3.31.

鈴木 翼

5 社会貢献

- 1) 神奈川県薬剤師会主催薬剤師のための予防接種研修会講師, 2023.1.29.

6 講演, 放送

- 1) リトル学園 リトル宙保育園, 保育士・看護師医療研修会講師, 2023.3.2.

8 学内教育活動

1) 学部

小児看護学 I, 小児看護学実習, 臨床看護応用演習, 卒業研究.

9 学内各種委員会活動

- 1) 設備・備品担当委員会, 2022.10.1～

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 谷口千絵研究代表者, 川名るり, 鈴木翼. 助産師と小児専門看護師の実践能力の共有—母子の看護の向上を目指した専門性の拡充. 学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C), 2240 千円, 2022.4.1～2025.3.31.

瀬谷 絵莉佳

3 その他の著作

- 1) 瀬谷絵莉佳. (2022). 第Ⅱ章 妊娠期のアセスメントとケア 1 妊娠初期の妊婦ケア 事例への看護の適応, 第Ⅱ章 妊娠期のアセスメントとケア 2 妊娠中期の妊婦ケア 事例への看護の適応, 第Ⅱ章 妊娠期のアセスメントとケア 3 妊娠末期の妊婦ケア 事例への看護の適応. 北川眞理子, 谷口千絵, 藏本直子, 田中泉香(編), 看護実践のための根拠がわかる 母性看護技術第3版(pp.32-36, 72-74, 87-90). 東京: メヂカルフレンド社.

5 社会貢献

- 1) オープンキャンパス当日運営, 2022.8.6.
- 2) 横須賀市立公郷中学校「いのちの授業」教育媒体貸し出し窓口, 通年.

6 講演, 放送

- 1) ヒューマンサービス・シンポジウム シンポジスト, 第12回ヒューマンサービス研究会, 2022.10.30.

8 学内教育活動

- 1) 学部
リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ, リプロダクティブ・ヘルスケア実習, 助産診断技術学Ⅳ, 助産管理Ⅱ, 助産学実習, PBL, 保健医療福祉論Ⅰ, 統合実習, 卒業研究.

9 学内各種委員会活動

- 1) チューター, 2019.4.1～2023.3.31.
- 2) 学科実習委員会, 2021.4.1～2023.3.31.
- 3) 設備・備品担当委員会委員長, 2022.4.1～2023.3.31.
- 4) 看護学教育評価に関するワーキンググループ, 2022.12.1～2023.3.31.
- 5) 入学式・卒業式式典担当, 2023.3.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 瀬谷絵莉佳. 今後求められる助産学実習指導に関する研究. 研究助成 B (奨励研究), 531千円, 2022.4.1～2023.3.31.

高山 千春

2 学術論文

- 1) Sakai, K., Takayama, C., Hino, O. (2023). The Effective of Peer Support for Cancer Patients: Potential of activities based on Cancer Philosophy. 和洋女子大学紀要, 64, 225-231.

5 社会貢献

- 1) 第54回日本医学教育学会大会ボランティア, 2022.8.5.
- 2) 神奈川県薬剤師会主催「薬剤師のための予防接種研修会」講師, 2023.1.29.

8 学内教育活動

- 1) 慢性期看護学実習
- 2) 慢性期看護 I

9 学内各種委員会活動

- 1) 学科 FD・SD 委員会, 2022.9.1～2023.3.31.
- 2) 設備・備品担当委員会, 2022.9.1～2023.3.31.

星 美鈴

2 学術論文

- 1) 星美鈴, 佐々木晶世, 杉本健太郎, 大竹まり子, 丸山幸恵, 土肥眞奈, 中村幸代, 柏木聖代, 叶谷由佳. (2022). 地域包括ケアシステムに貢献できる看護職に必要なコンピテンシー. 日本看護管理学会誌, 26(1), 150-158.
- 2) 水戸優子, 間瀬由記, 渡邊恵, 安藤里恵, 佐々木杏子, 長島俊輔, 森朱輝, 細谷陽, 星美鈴, 加藤木真史, 土井英子, 黒河内仙奈, 西名諒平, 川名るり, 谷口千絵, 宮芝智子. (2022). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒前・卒後フォローアップ研修の実施報告ー2年目の取り組みー. 神奈川県立保健福祉大学誌, 20(1), 23-34.

5 社会貢献

- 1) 新型コロナウイルス感染症にかかる看護系専門職の派遣, 保健福祉事務局・センター, 2022.4.～9.
- 2) オープンキャンパス 実習室展示担当, 2022.8.7.

7 学会等での活動

- 1) 叶谷由佳, 南崎眞綾, 土肥眞奈, 佐々木晶世, 丸山幸恵, 金田明子, 星美鈴. (2022). 看護保険連合ワーキング 高齢者への安全な医療・看護提供プロジェクト「身体拘束の最小化につながる急性期病院での取り組みー診療報酬改定に向けてー」. 日本看護研究学会第48回学術集会.

8 学内教育活動

- 1) 学部
高齢者看護学Ⅰ, 高齢者看護学Ⅱ, 高齢者看護学実習, 統合実習(高齢者看護学領域), 卒業研究, 成人看護学(慢性期)実習.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科実習委員会, 2022.4.1～2023.3.31.
- 2) 学科学生委員会(1年生クラス担任), 2022.4.1～2023.3.31.
- 3) 設備・備品担当委員会, 2022.4.1～2023.3.31.
- 4) チューター, 2022.4.1～2023.3.31.
- 5) 令和4年度卒業・修了式/令和5年度入学式実行委員

11 学内研究助成金の受託

- 1) 黒河内仙奈(研究代表者), 間瀬由記, 星美鈴. 地域高齢者参加型の高齢者看護学演習プログラムの開発. 地域貢献研究センター研究事業, 189,114円, 2022.5.16～2023.3.31.

細谷 陽

2 学術論文

- 1) 水戸優子, 間瀬由記, 渡邊恵, 安藤里恵, 佐々木杏子, 長島俊輔, 森朱輝, 細谷陽, 星美鈴, 加藤木真史, 土井英子, 黒河内仙奈, 西名諒平, 川名るり, 谷口千絵, 宮芝智子. (2023). 新型コロナウイルス感染症の影響に係る大学基盤型新人看護職員卒後フォローアップ研修の実施報告 - 2年目の取り組み -. 神奈川県立保健福祉大学誌, 20(1), 23-34.

5 社会貢献

- 1) 新人看護職員卒後フォローアップ研修, 2022.5.14, 7.9.
- 2) 研究指導: 神奈川県立精神医療センター看護師1名, 2022.4.1～12.28.
- 3) 研究の講評と査読: 日本精神科看護協会・神奈川支部「看護研究発表会」での講評, および2023年度日本精神看護学術集会・支部推薦論文の発表希望者(7名)の査読, 2022.10.13～11.5.
- 4) 研修会の実技講師: 神奈川県薬剤師会「薬剤師のための予防接種研修会」, 2023.1.29.

7 学会等での活動

- 1) Okochi,A., Morimoto,J., Sakaki,K., Mizuno,T., Sakae,S., Yoshida,K., Hosoya,A., Tanaka,Y. (2023). Difficulties of professionals supporting in multidisciplinary cooperation persons with mental disorders living in a community under COVID-19: A scoping review. 26th East Asian Forum of Nursing Scholars.

8 学内教育活動

- 1) 学部
心のしくみ, 精神看護学Ⅰ, 精神看護学Ⅱ, 精神看護学実習, 統合実習, 卒業研究, 臨床看護応用演習.

9 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科実習委員会, 2022.4.1～2023.3.31.
- 2) 看護学科学生委員会, 2022.4.1～2023.3.31.
- 3) 3年次クラス担任, 2022.4.1～2023.3.31.
- 4) チューター, 2022.4.1～2023.3.31.
- 5) オープンキャンパス, 2022.8.6.
- 6) 進路支援説明会, 2022.12.20.

森 朱輝

5 社会貢献

- 1) オープンキャンパス時の看護学科実習室展示の補助, 2022.8.6.
- 2) 高校説明会(神奈川県立 大和高等学校)における大学系統別説明会の実施, 2022.7.22.

8 学内教育活動

- 1) 看護技術論Ⅰ 「手洗い、防護用具の取扱い」および「ストレッチャー移乗・移送」の単元での授業資料作成と授業の実施. 実技試験の試験官業務. 前期.
- 2) 看護技術論Ⅱ 授業運営の補助および実技試験の試験官業務. 後期.
- 3) 看護技術論Ⅲ 授業運営の補助. 後期.
- 4) ヘルスアセスメント論 授業運営の補助および実技試験の試験官業務. 後期.
- 5) 基礎看護学実習Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ 実習の引率および学生への知識, 技術, 看護過程の展開指導. 通年.

9 学内各種委員会活動

- 1) 設備・備品委員会, 通年.
- 2) 後期 助教連絡係, 後期.
- 3) 看護学科親睦会, 通年.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 森 朱輝. AR (Augmented Reality : 拡張現実) を用いた標準予防策および手指衛生技術 トレーニングプログラムの開発. 2022 年度看護学科共同研究助成, 20 千円, 2022.6.29～2023.3.31.

李 剣

2 学術論文

- 1) 李剣, 後藤雅子, 岡澄子. (2023). 医療的ケアが必要な子どもたちの教育の現状に関する考察－看護の視点から－. アジア教育文化ジャーナル, 5, 1-16.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 中日教育研究学会 事務局次長 (幹事兼任), 通年.
- 2) 日中介護学会 事務局次長, 通年.
- 3) 日中介護学会 特聘講師, 2022.1.9～2024.1.9.
- 4) 日本小児看護学会 会員, 通年.
- 5) 日本小児がん看護学会 会員, 通年.
- 6) 日本公衆衛生学会 会員, 通年.
- 7) 日本看護科学学会 会員, 通年.
- 8) 日本国際看護学会 会員, 通年.
- 9) 中日教育研究学会の事務局次長 (幹事兼務) として, 年度研究大会, シンポジウムの企画・運営, 会員名簿の整理、業務連絡などを担当した. 2022.4.1～2023.3.31.

5 社会貢献

- 1) 2022 年度中日教育研究学会 課題研究「日中両国の幼少連携に関する研究」について, 日本と中国の教育にかかわる学者と一緒に共同研究を行った.

7 学会等での活動

- 1) 中日教育研究学会 2022 年度総会 座長, 2022.4.24.
- 2) 日中介護学会・中国老年保健協会共催された「老年健康大学堂<快樂生活>第 21 期」, 司会, 2022.8.21.
- 3) 李剣, 後藤雅子. (2022). 医療的ケアが必要な子どもたちの教育の現状. 中日教育研究学会 2022 年度シンポジウム. 2022.9.11.
- 4) 日中介護学会・中国老年保健協会共催された「老年健康大学堂<快樂生活>第 26 期」, 司会, 2023.2.19.

8 学内教育活動

- 1) 学部
 - ① 小児看護学 I, 小児看護学 II, 小児看護学実習, 統合実習 (小児看護学領域), 卒研研究.
 - ② 保健医療福祉論 I の現場訪問, 事前・事後指導を担当した.

9 学内各種委員会活動

- 1) 学生委員会 4 年生クラス担任, 2022.4.～2023.3.
- 2) 学生委員会 進路支援担当, 2022.4.～2023.3.
- 3) 学生委員会 国家試験対策担当, 2022.4.～2023.3.

- 4) 卒業・修了式／令和 4 年度入学式実行委員，通年.
- 5) 学部入試委員会 オープンキャンパス委員会，委員，2022.4.～2023.3.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 李剣研究代表者．コロナ禍における入院患児への適切なケア内容の可視化及びその看護モデルの構築. 日本学術振興会 学術研究助成基金助成金 若手研究, 910 千円, 2021.4.1～2023.3.31.
- 2) 野中淳子研究代表者，李剣分担研究者．ポストコロナを見据えた小児医療におけるボランティア活動支援体制プログラムの構築. 日本学術振興会 学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C), 780 千円, 2022.4.1～2025.3.31.